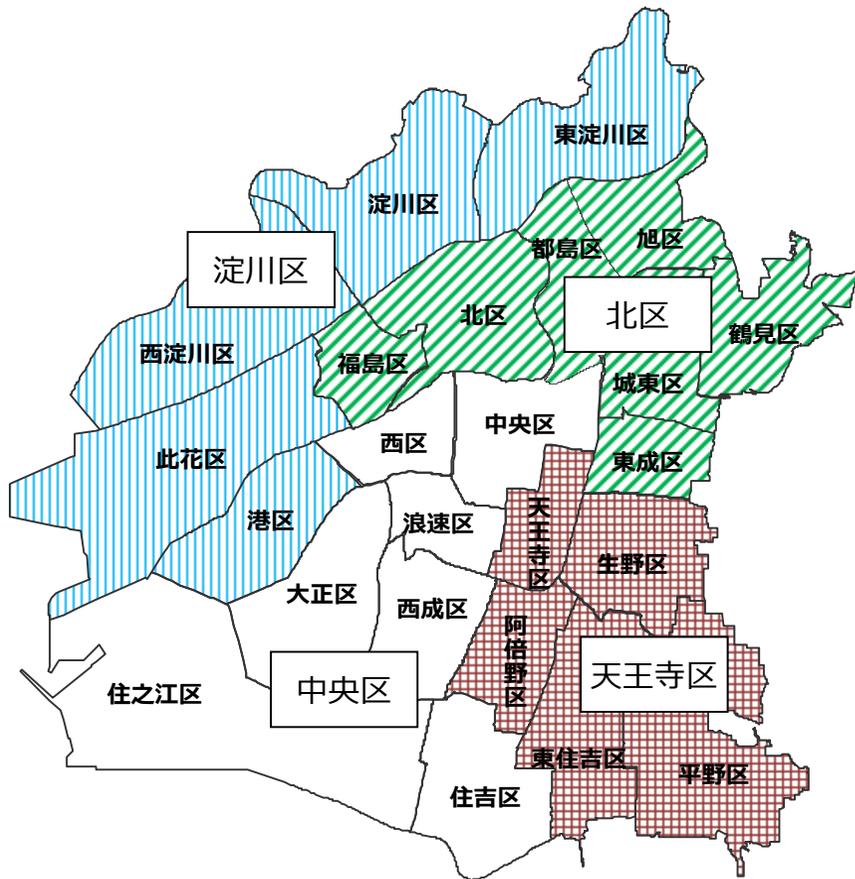


12 特別区のすがた

目次

・ 特別区の特徴	すがた- 1
・ 特別区基礎データ	すがた- 2
・ 淀川区（現行政区：此花区・港区・西淀川区・淀川区・東淀川区）	すがた- 5
・ 北区（現行政区：北区・都島区・福島区・東成区・旭区・城東区・鶴見区）	すがた-11
・ 中央区（現行政区：中央区・西区・大正区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区）	すがた-17
・ 天王寺区（現行政区：天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区）	すがた-23

特別区の特徴



淀川区 (現行政区：此花区・港区・西淀川区・淀川区・東淀川区)

大阪の玄関口新大阪やベンチャー企業の集積が進む西中島近辺、USJ、海遊館等の集客施設、高い工業出荷額を誇る工業地域と併せ、都心の中に緑豊かな水辺空間である淀川河川敷があり、ベイエリアでは2025年大阪・関西万博の開催も予定されているなど、ビジネス・生産機能と豊かな水辺環境などを有する都市

北区 (現行政区：北区・都島区・福島区・東成区・旭区・城東区・鶴見区)

西日本最大の大阪・梅田ターミナルをはじめ、大川・中之島エリアにある歴史的建造物、美術館などの文化集客施設、福島地区等の商業地域、鶴見緑地や毛馬桜之宮公園、城北公園・菖蒲園などがあり、ビジネス・文化機能と水・みどり豊かな環境などを有する都市

中央区 (現行政区：中央区・西区・大正区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区)

日本屈指のインバウンド観光拠点であるミナミや大阪城公園、船場地区など大阪を代表するビジネス街、タワーマンションの建設が進む都心部、住吉大社や路面電車などの趣きのあるまちなみなどがあり、ビジネス・集客・物流機能と利便性の高い居住環境などを有する都市

天王寺区 (現行政区：天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)

日本で最も高層の商業ビルであるあべのハルカスや、天王寺公園や長居公園などのみどり、コアタウンや平野環壕集落といった個性豊かなまちなみなどを有するとともに、文教地区として学校も多く立地。歴史・文化豊かな居住環境と賑わい・集客機能などを有する都市

特別区基礎データ①

		淀川区	北区	中央区	天王寺区	出典等	
人口	人口〔H27〕	595,912人	749,303人	709,516人	636,454人	H27 国勢調査※	
	年齢別	15歳未満	11.2%	11.8%	10.0%		11.7%
		15歳以上65歳未満	64.4%	64.6%	64.2%		60.9%
		65歳以上	24.4%	23.6%	25.8%		27.4%
	将来推計人口〔R7〕	566,277人	732,243人	670,773人	599,711人	H26年8月 大阪市政策企画室作成	
	年齢別	15歳未満	10.5%	11.0%	9.2%		10.3%
		15歳以上65歳未満	62.9%	63.6%	62.9%		61.1%
		65歳以上	26.6%	25.4%	27.9%		28.6%
	将来推計人口〔R17〕	529,281人	702,303人	623,666人	554,067人	H26年8月 大阪市政策企画室作成	
	年齢別	15歳未満	9.4%	9.7%	8.1%		9.4%
		15歳以上65歳未満	60.7%	61.5%	61.5%		58.2%
		65歳以上	29.9%	28.8%	30.4%		32.4%
	人口〔H22〕	596,683人	730,014人	697,754人	640,863人	H22 国勢調査※	
	世帯数〔H27〕	300,980世帯	369,437世帯	385,835世帯	298,541世帯	H27 国勢調査※	
	世帯構成	単身世帯 (高齢者単身世帯除く)	35.1%	33.5%	38.6%		26.1%
		高齢者単身世帯	13.7%	12.6%	16.5%		16.7%
		2人世帯 (高齢者夫婦世帯除く)	17.5%	18.6%	16.6%		18.0%
		高齢者夫婦世帯	7.0%	7.1%	5.9%		8.4%
		その他(3人以上世帯)	26.7%	28.2%	22.4%		30.8%
昼間人口〔H27〕 (昼夜間人口比率)	666,995人 (112%)	1,010,815人 (135%)	1,202,077人 (169%)	663,562人 (104%)	H27 国勢調査※		
人口密度〔H27〕	8,862人/km ²	15,450人/km ²	10,869人/km ²	14,393人/km ²	H27 国勢調査※		
外国籍住民数〔H27〕	14,518人	16,409人	19,732人	28,909人	H27 国勢調査※		
面積	67.24km ²	48.50km ²	65.28km ²	44.22km ²	H27 国勢調査※		

※国勢調査結果(総務省統計局)を副首都推進局にて計算して作成

特別区基礎データ②

		淀川区	北区	中央区	天王寺区	出典等	
行政関係	職員数 〔組織体制 組織-4〕参照	2,420人	2,790人	3,110人	2,620人	R1年12月 副首都推進局試算 設置準備期間中に精査。設置後は特別区長の マネジメントにより変動	
	歳出額(一般財源ベース)〔H28決算〕 〔財政調整 財政-29〕参照	1,396億円	1,669億円	1,851億円	1,556億円	R1年12月 副首都推進局にて試算	
	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H28決算〕 〔財政調整 財政-38〕参照	東大阪市 1,045億円	堺市 1,828億円	堺市 1,828億円	堺市 1,828億円	H30年8月 総務省地方財政状況調査による副首都 推進局試算	
	特別区に承継される財産 〔財産・債務 財産-28〕参照	1兆5,950億円	1兆7,944億円	2兆388億円	1兆7,338億円	H30年4月 副首都推進局調べ	
区役所間道路距離	此花 ⇄ 港 2.7km 此花 ⇄ 西淀川 4.1km 此花 ⇄ 淀川 6.4km 此花 ⇄ 東淀川 10.9km 港 ⇄ 西淀川 6.9km 港 ⇄ 淀川 7.9km 港 ⇄ 東淀川 12.0km 西淀川 ⇄ 淀川 3.1km 西淀川 ⇄ 東淀川 8.1km 淀川 ⇄ 東淀川 5.0km	北⇄都島 1.9km 福島⇄東成 7.9km 北⇄福島 4.2km 福島⇄旭 8.2km 北⇄東成 6.0km 福島⇄城東 7.2km 北⇄旭 4.3km 福島⇄鶴見 9.5km 北⇄城東 3.7km 東成⇄旭 6.2km 北⇄鶴見 6.4km 東成⇄城東 3.9km 都島⇄福島 5.6km 東成⇄鶴見 6.0km 都島⇄東成 4.3km 旭⇄城東 2.4km 都島⇄旭 3.2km 旭⇄鶴見 4.3km 都島⇄城東 1.8km 城東⇄鶴見 2.9km 都島⇄鶴見 4.5km	中央⇄西 2.6km 大正⇄浪速 3.7km 中央⇄大正 6.1km 大正⇄住之江 6.4km 中央⇄浪速 3.1km 大正⇄住吉 8.2km 中央⇄住之江 9.1km 大正⇄西成 4.5km 中央⇄住吉 9.7km 浪速⇄住之江 6.2km 中央⇄西成 5.9km 浪速⇄住吉 7.0km 西⇄大正 3.5km 浪速⇄西成 3.0km 西⇄浪速 3.0km 住之江⇄住吉 2.1km 西⇄住之江 7.7km 住之江⇄西成 3.3km 西⇄住吉 9.2km 住吉⇄西成 4.2km 西⇄西成 5.1km	天王寺 ⇄ 生野 1.6km 天王寺 ⇄ 阿倍野 2.5km 天王寺 ⇄ 東住吉 4.5km 天王寺 ⇄ 平野 5.3km 生野 ⇄ 阿倍野 2.6km 生野 ⇄ 東住吉 4.0km 生野 ⇄ 平野 4.2km 阿倍野 ⇄ 東住吉 2.2km 阿倍野 ⇄ 平野 3.7km 東住吉 ⇄ 平野 1.9km	H29年6月 副首都推進局調べ		
市民利用施設	図書館	5館	7館	7館	5館	H29年4月 副首都推進局調べ	
	スポーツセンター	5カ所	7カ所	7カ所	5カ所		
	プール施設	5カ所	7カ所	7カ所	5カ所		
	区民センター・ホール	8カ所	8カ所	10カ所	7カ所		
	老人福祉センター	5カ所	8カ所	8カ所	5カ所		
	子ども・子育てプラザ	5カ所	7カ所	7カ所	5カ所		
	公園数(1人あたりの面積)	242カ所(2.43㎡)	244カ所(3.34㎡)	274カ所(4.23㎡)	228カ所(3.16㎡)		H28区政概要「大阪市内都市公園 行政区別総括表」
産業	総生産	2兆2,341億円	5兆7,704億円	8兆2,791億円	1兆812億円	大阪の経済2017年版	
	業種4 分類別	製造業	21.4%	7.9%	7.7%		21.2%
		卸・小売業	26.6%	27.9%	28.7%		20.2%
		サービス業	48.8%	61.2%	60.5%		55.1%
		その他	3.2%	3.0%	3.1%		3.5%
	企業本社数	16,543社	30,148社	27,853社	22,639社	H26年度経済産業省 経済センサス基礎調査	
	商業	販売額	4兆2,410億円	10兆9,709億円	17兆8,577億円	1兆6,782億円	H26 経済産業省商業統計確報
		事業所	4,637カ所	9,418カ所	13,798カ所	6,345カ所	
		従業者	48,159人	103,529人	154,001人	46,148人	
	工業	出荷額(事業所あたり)	1兆7,071億円(13.2億円)	6,672億円(4.3億円)	7,608億円(7.2億円)	4,998億円(2.7億円)	H26 経済産業省工業統計調査
事業所		1,296カ所	1,537カ所	1,060カ所	1,834カ所		
従業者		39,333人	27,490人	23,007人	28,067人		

特別区基礎データ③

		淀川区				北区				中央区				天王寺区				出典等			
土地利用	建物用途	50.1%				57.7%				57.5%				63.7%				H27年度 建物用途別土地利用現況 調査			
	内訳	住居	34.2%				46.0%				29.6%				51.5%						
		商業	15.5%				21.7%				22.5%				14.9%						
		工業	38.1%				16.7%				33.3%				14.6%						
		その他	12.2%				15.6%				14.6%				19.0%						
	非建物用途	49.9%				42.3%				42.5%				36.3%							
住宅	持ち家割合	44.1%				49.1%				38.9%				49.8%				H27 国勢調査※			
	借家割合	55.9%				50.9%				61.1%				50.2%							
	形態	一戸建て	25.2%				24.3%				21.1%				35.1%				H27 国勢調査※		
		長屋建て	1.7%				2.4%				2.7%				5.4%						
		共同住宅	73.1%				73.3%				76.2%				59.5%						
		市営住宅の戸数	31,058戸				22,336戸				29,236戸				29,029戸				副首都推進局調べ (H29年4月時点)		
	府営住宅の戸数	301戸				0戸				222戸				1,962戸							
まち・暮らし	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)		11,052人(38.5人)				14,025人(36.0人)				11,587人(36.5人)				13,792人(45.3人)				H29年4月 副首都推進局調べ 大阪市HP「大阪市の保育所等 利用待機児童数について」(H29 年4月時点)		
	待機児童数		51人				108人				100人				66人						
	保育所	国立	公立	私立	98	0	28	70	112	0	24	88	107	0	33	74	100	0	19	81	H28 大阪市学校基本調査
		幼稚園	国立	公立	私立	32	0	8	24	48	0	15	33	48	0	20	28	54	1	12	
	小学校	国立	公立	私立	66	0	66	0	80	0	79	1	79	0	74	5	77	2	74	1	
		中学校	国立	公立	私立	29	0	27	2	37	0	32	5	43	0	34	9	46	2	35	
	高等学校	国立	公立	私立	16	0	10	6	16	0	11	5	24	0	14	10	30	1	14	15	
		短大	国立	公立	私立	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	5	0	0	
	大学	国立	公立	私立	3	0	0	3	2	0	0	2	4	0	1	3	2	0	0	2	
	居宅介護事業者 (1km ² あたり)		844業者(12.6業者)				1,131業者(23.3業者)				1,288業者(19.7業者)				1,346業者(30.4業者)				厚生労働省HP「介護サービス情 報公表システム」(H29年4月末 時点)		
病院・診療所数 (千人あたり)		943カ所(1.6カ所)				1,770カ所(2.4カ所)				1,824カ所(2.6カ所)				1,368カ所(2.1カ所)							
国民健康保険加入者数 (加入率)		156,427人(26.3%)				190,389人(25.4%)				201,496人(28.4%)				180,412人(28.3%)				H28年度版 区政概要			
被保護実人員(生活保護) (保護率)[千分比]		28,556人(47.9‰)				23,520人(31.3‰)				57,350人(80.7‰)				36,152人(56.7‰)				H28年度版 区政概要			
鉄道駅数(1km ² あたり)		43駅(0.6駅)				73駅(1.5駅)				126駅(1.9駅)				50駅(1.1駅)				副首都推進局調べ (H29年4月時点)			
放置自転車台数(原付除く)		1,840台				2,640台				3,948台				918台				副首都推進局調べ (H28年11月 調査日時点)			
通勤 通学	区域内	44.3%				48.5%				54.9%				47.0%				H27 国勢調査※			
	区域外	55.7%				51.5%				45.1%				53.0%							

※国勢調査結果(総務省統計局)を副首都推進局にて計算して作成

淀川区

(現行政区: 此花区・港区・西淀川区・淀川区・東淀川区)

淀川区（現行政区：此花区・港区・西淀川区・淀川区・東淀川区）

概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔R7〕	将来推計人口〔R17〕
595,912人	566,277人	529,281人
世帯数〔H27〕	昼間人口（昼夜間人口比率）〔H27〕	
300,980世帯	666,995人（112%）	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
8,862人/km ²	14,518人	67.24km ²

【行政関連】

職員数	特別区に承継される財産	
2,420人	1兆5,950億円	
歳出額 （一般財源ベース）〔H28決算〕	【参考：近似市】 歳出額（一般財源ベース）〔H28決算〕	
1,396億円	東大阪市 1,045億円	
区役所間道路距離		
此花⇄港 2.7km	港⇄西淀川 6.9km	西淀川⇄淀川 3.1km
此花⇄西淀川 4.1km	港⇄淀川 7.9km	西淀川⇄東淀川 8.1km
此花⇄淀川 6.4km	港⇄東淀川 12.0km	淀川⇄東淀川 5.0km
此花⇄東淀川 10.9km		

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額（一般財源）は、消防、上下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

【市民利用施設（H29年4月現在）】

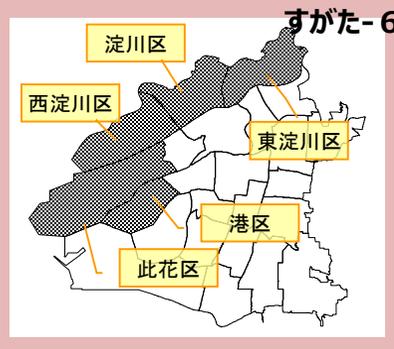
図書館	スポーツセンター	プール施設
5館	5カ所	5カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
8カ所	5カ所	5カ所
公園数（1人あたりの面積）		
242カ所（2.43m ² ）		

区役所等の位置図

- 地下鉄
- 私鉄
- J R
- 特別区本庁舎
- 区役所
（地域自治区の事務所）
- 出張所



地下鉄3路線、JR8路線、私鉄6路線が走り、主要駅として、新大阪駅（新幹線）、西中島南方駅・南方駅を有する。



特徴

○大阪の玄関口新大阪やベンチャー企業の集積が進む西中島近辺、USJ、海遊館等の集客施設、高い工業出荷額を誇る工業地域と併せ、都心の中に緑豊かな水辺空間である淀川河川敷があり、ビジネス・生産機能と豊かな水辺環境などを有する都市

○ベイエリアでは、夢洲において、2025年大阪・関西万博の開催や、MICE機能や国際的なエンターテインメント機能等を備えた国際観光拠点形成に向けた取組みが計画されている。また、舞洲では大阪を本拠とするプロスポーツチームの活動拠点を核として、スポーツアイランドが形成されている

○新大阪は、リニア中央新幹線・北陸新幹線の延伸により、大阪の玄関口としての拠点機能強化が期待される。また、なにわ筋線につながる西梅田十三連絡線の計画、阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業等、鉄道ネットワークの充実・強化が進む

他都市比較からみた状況

比較都市	・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮） ・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）
------	---

【人口】

○平成27年の人口は595,912人で、東大阪市（502,784人）を上回る

○昼夜間人口比率は112%で、比較都市の中で最も高い京都市（109%）を上回る

【産業】

○商業の販売額は4兆2,410億円で、東大阪市（1兆7,761億円）の2倍を超える

○工業の出荷額は1兆7,071億円で、特別区の中で最も多く、尼崎市（1兆3,144億円）を上回る

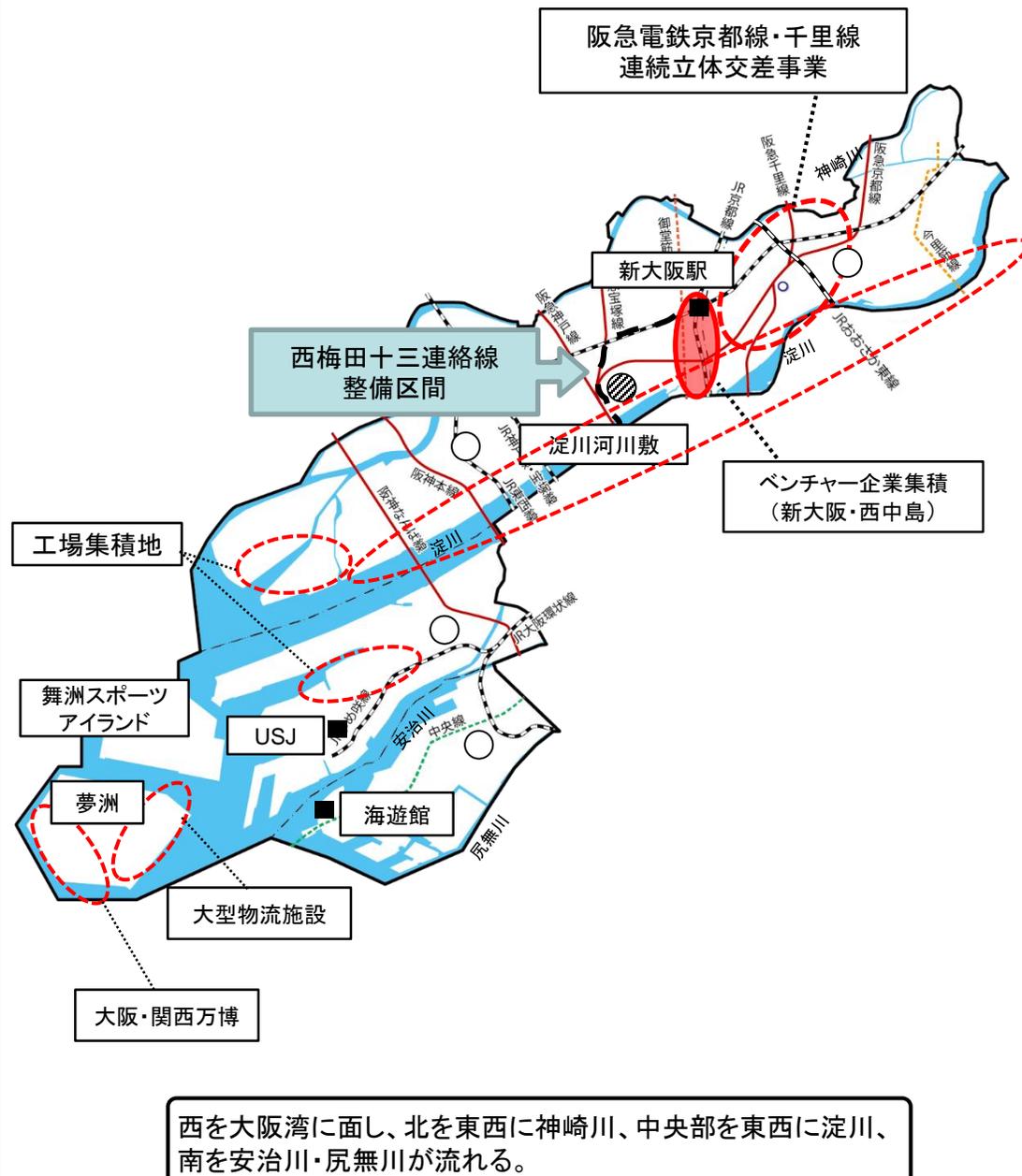
【まち・暮らし】

○建物用途の割合のうち工業が38.1%で、特別区の中で最も高く、比較都市をいずれも上回る

○就学前児童100人あたりの認可保育所定員数は38.5人で、比較都市をいずれも上回る

○千人あたりの病院・診療所数は1.6カ所で、堺市（1.5カ所）を上回る

地域の特徴

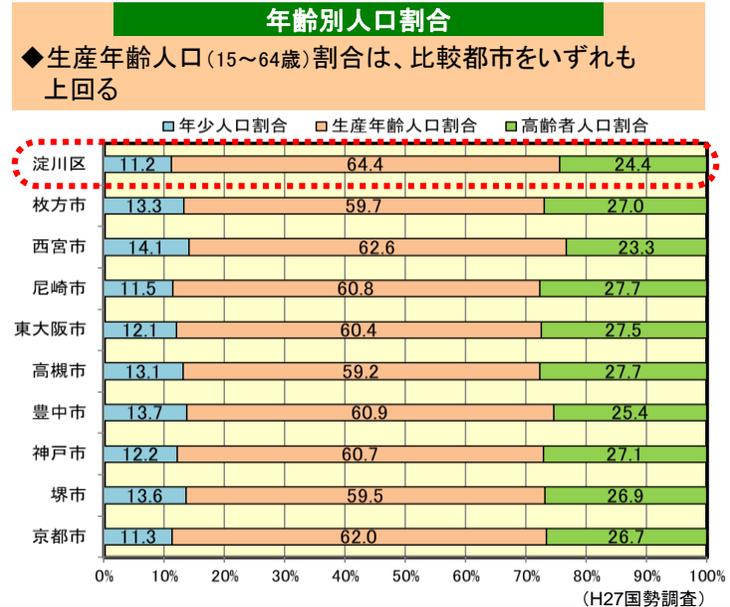
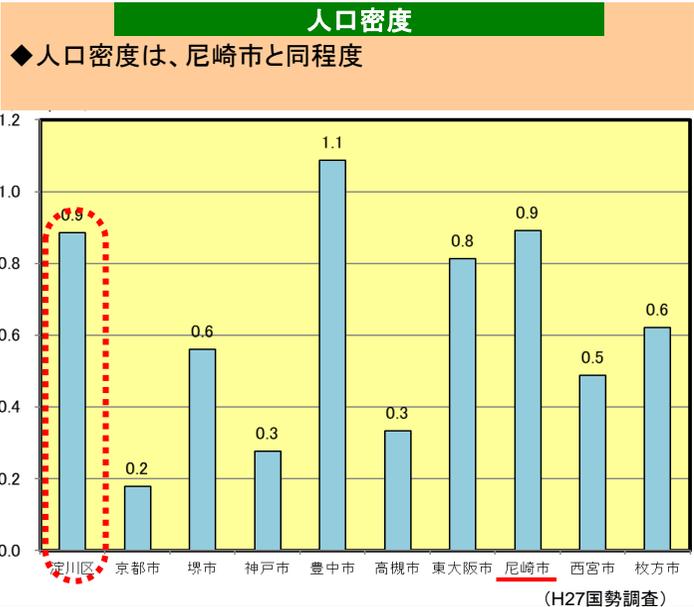
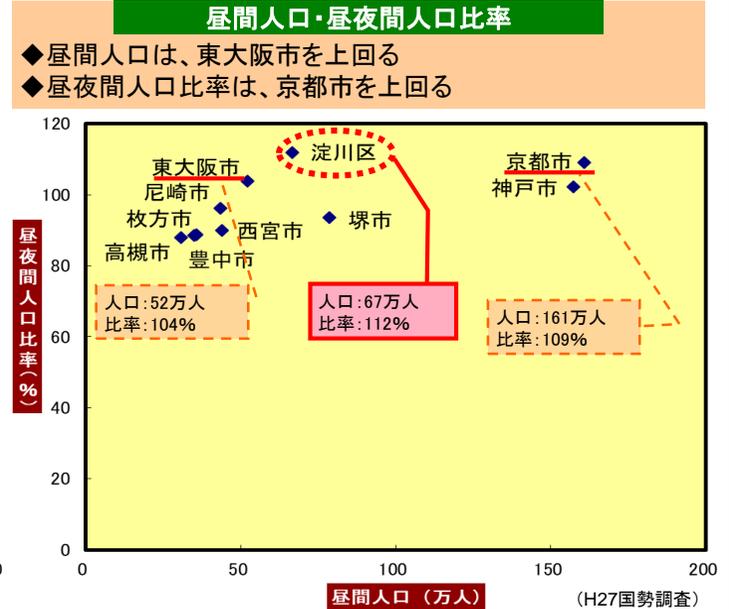
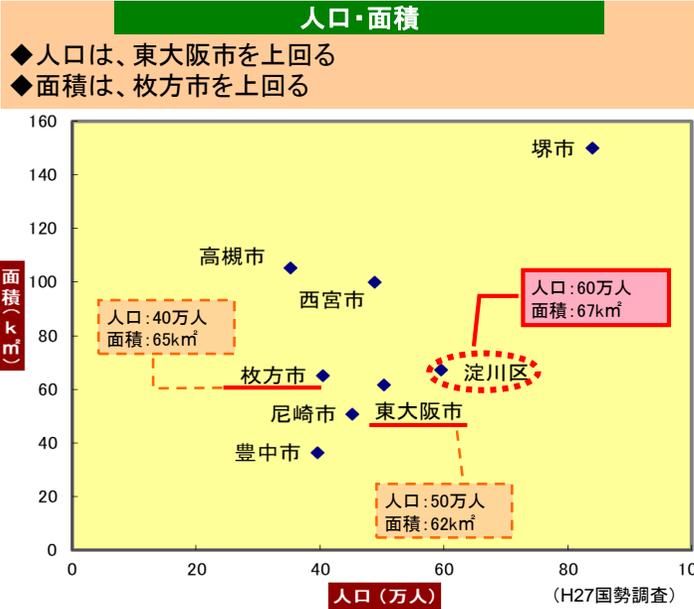


淀川区 (現行政区: 此花区・港区・西淀川区・淀川区・東淀川区)

淀川区の状況 (統計データ) <1/3>

項目		状況
人口[H27]		595,912人
年齢別人口割合	15歳未満	11.2%
	15歳以上65歳未満	64.4%
	65歳以上	24.4%
将来推計人口[R17]		529,281人
世帯数[H27]		300,980世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	35.1%
	高齢者単身世帯	13.7%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	17.5%
	高齢者夫婦世帯	7.0%
	その他 (3人以上世帯)	26.7%
昼間人口[H27] (昼夜間人口比率)		666,995人 (112%)
人口密度[H27]		8,862人/km ²
外国籍住民数[H27]		14,518人
面積		67.24km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋



人口・面積

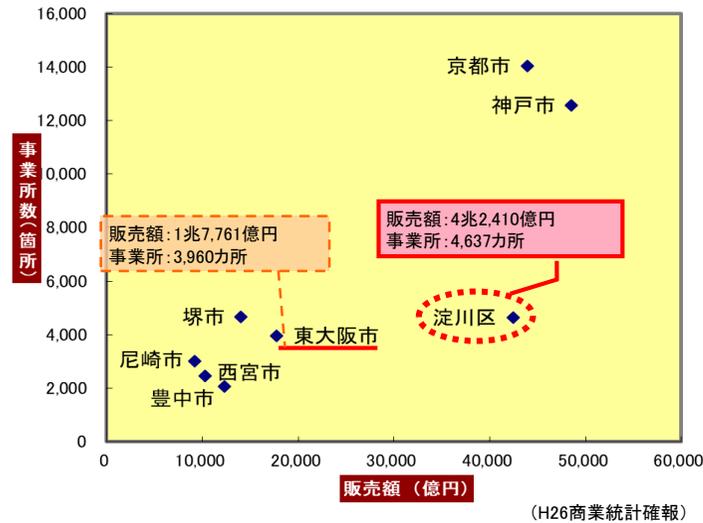
淀川区の状況（統計データ） <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	2兆2,341億円	
業種4分類別	製造業	21.4%
	卸・小売業	26.6%
	サービス業	48.8%
	その他	3.2%
企業本社数	16,543社	
商業		
販売額	4兆2,410億円	
事業所	4,637カ所	
従業者	48,159人	
卸売	販売額	3兆6,244億円
	事業所	2,053カ所
小売	販売額	6,166億円
	事業所	2,584カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	1兆7,071億円 (13.2億円)	
事業所	1,296カ所	
従業者	39,333人	
サービス業		
売上金額	1兆6,108億円	
事業所	12,416カ所	

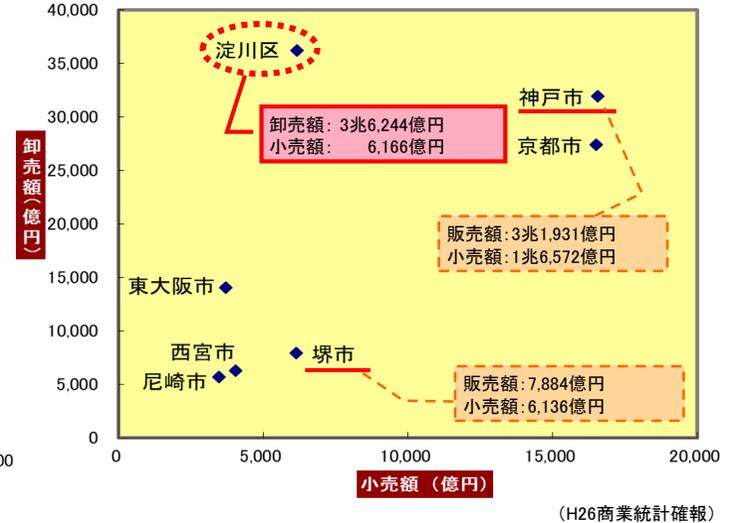
商業（販売額・事業所数）

- ◆ 商業販売額は、東大阪市の2倍を超える
- ◆ 事業所数は、東大阪を上回る



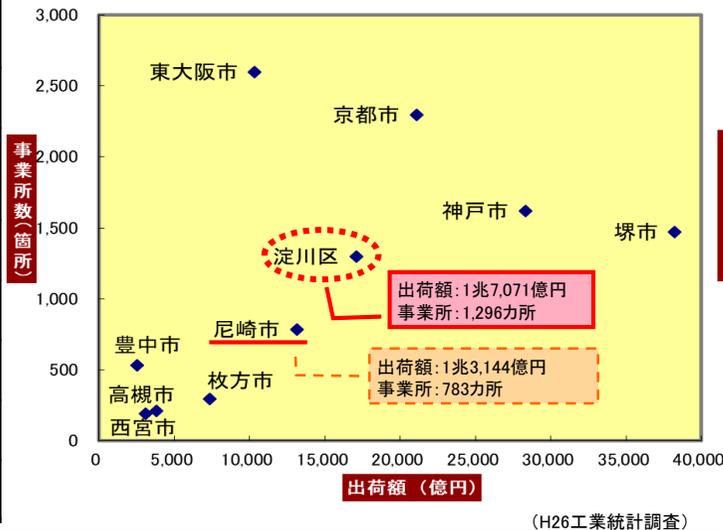
商業のうち卸売・小売（販売額）

- ◆ 卸売販売額は、神戸市を上回る
- ◆ 小売販売額は、堺市を上回る



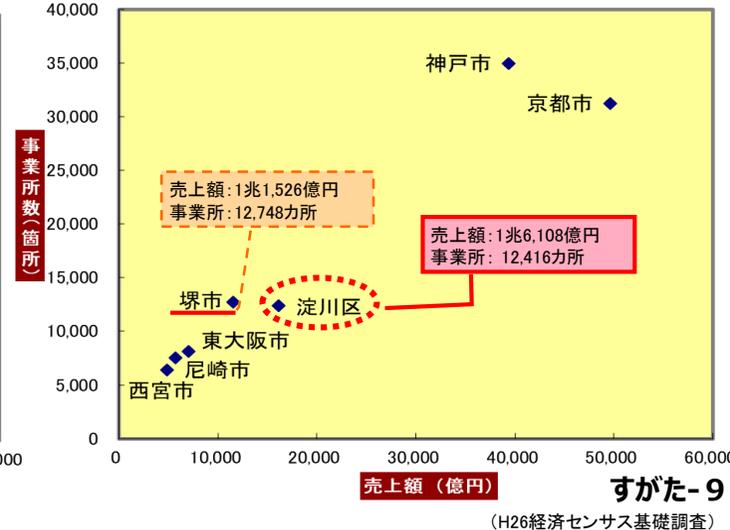
工業（出荷額・事業所数）

- ◆ 工業出荷額は、尼崎市を上回る
- ◆ 事業所数は、尼崎市を上回る



サービス業（売上金額・事業所数）

- ◆ 売上金額は、堺市を上回る
- ◆ 事業所数は、堺市と同程度



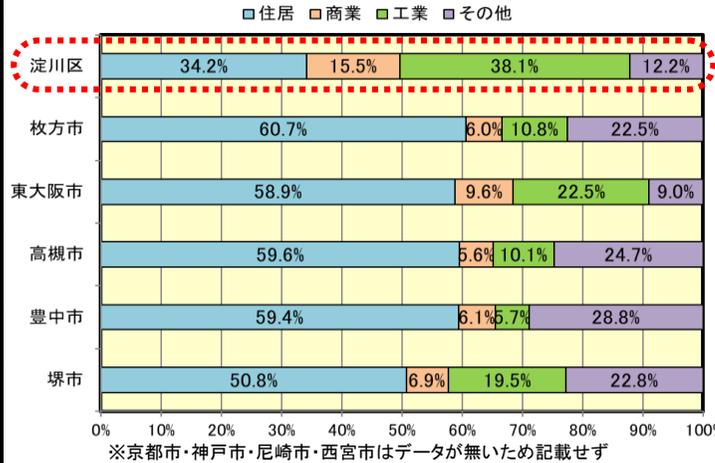
淀川区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	50.1%	
	内訳	住居	34.2%
		商業	15.5%
		工業	38.1%
		その他	12.2%
持ち家割合:借家割合	44.1%:55.9%		
子ども・教育	認可保育所数	98園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	11,052人 (38.5人)	
	待機児童数	51人	
	幼稚園数	32園	
	小学校数	66校	
	中学校数	29校	
	高等学校数(全日)	16校	
	短期大学数	1校	
	大学数	3校	
福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	844業者 (12.6業者)	
	病院・診療所数 (千人あたり)	943カ所 (1.6カ所)	
	国民健康保険加入者 数(加入率)	156,427人 (26.3%)	
	被保護実人員(生活保 護)(保護率[千分比])	28,556人 (47.9‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	43駅 (0.6駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	1,840台	
	通勤・通学者 割合	域内 44.3% 域外 55.7%	

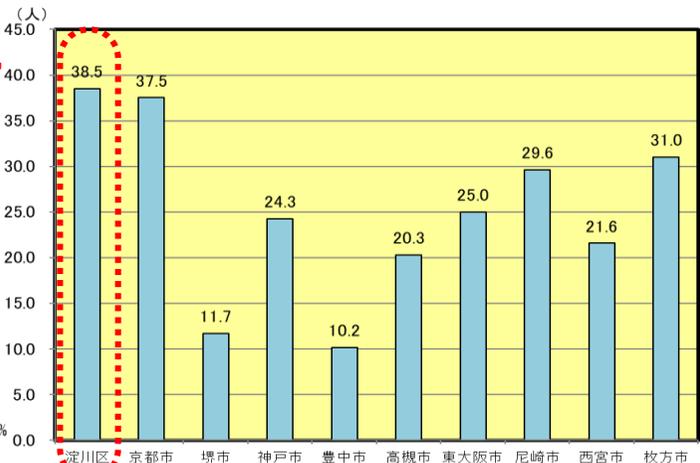
建物用途の内訳

◆建物用途の割合は、工業の土地利用が比較都市をいずれも上回る



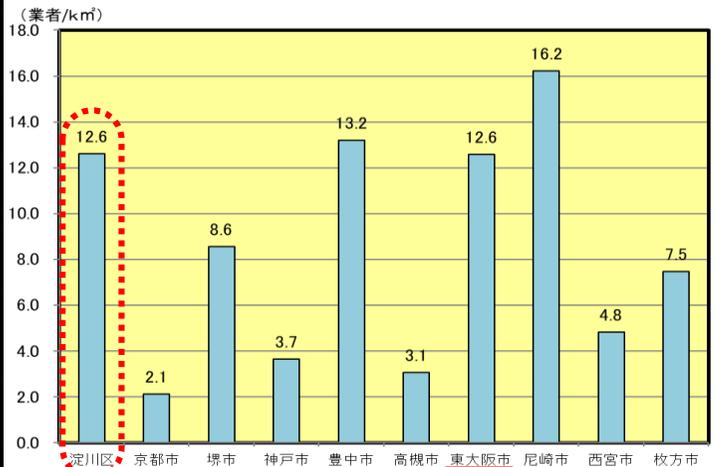
就学前児童100人あたり認可保育所定員数

◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、比較都市をいずれも上回る



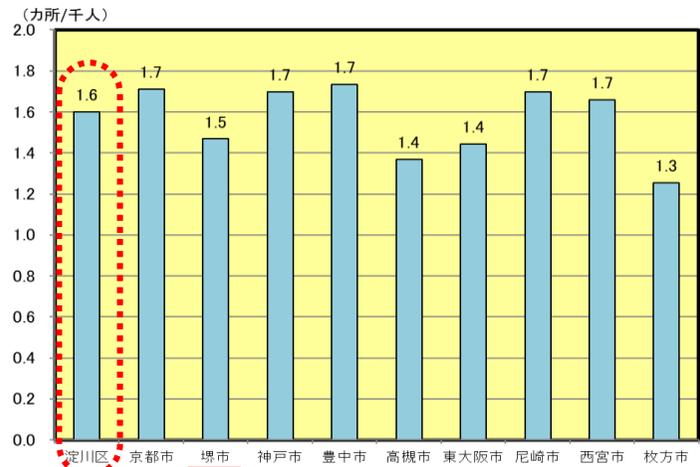
1km²あたり居宅介護事業者数

◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、東大阪市と同程度



千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、堺市を上回る



北区

(現行政区: 北区・都島区・福島区・東成区・旭区・城東区・鶴見区)

北区 (現行政区：北区・都島区・福島区・東成区・旭区・城東区・鶴見区)



概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔R7〕	将来推計人口〔R17〕
749,303人	732,243人	702,303人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
369,437世帯	1,010,815人(135%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
15,450人/km ²	16,409人	48.5km ²

【行政関連】

職員数	特別区に承継される財産
2,790人	1兆7,944億円
歳出額 (一般財源ベース)〔H28決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H28決算〕
1,669億円	堺市 1,828億円

区役所間道路距離

北⇨都島 1.9km	都島⇨東成 4.3km	福島⇨鶴見 9.5km
北⇨福島 4.2km	都島⇨旭 3.2km	東成⇨旭 6.2km
北⇨東成 6.0km	都島⇨城東 1.8km	東成⇨城東 3.9km
北⇨旭 4.3km	都⇨鶴見 4.5km	東成⇨鶴見 6.0km
北⇨城東 3.7km	福島⇨東成 7.9km	旭⇨城東 2.4km
北⇨鶴見 6.4km	福島⇨旭 8.2km	旭⇨鶴見 4.3km
都島⇨福島 5.6km	福島⇨城東 7.2km	城東⇨鶴見 2.9km

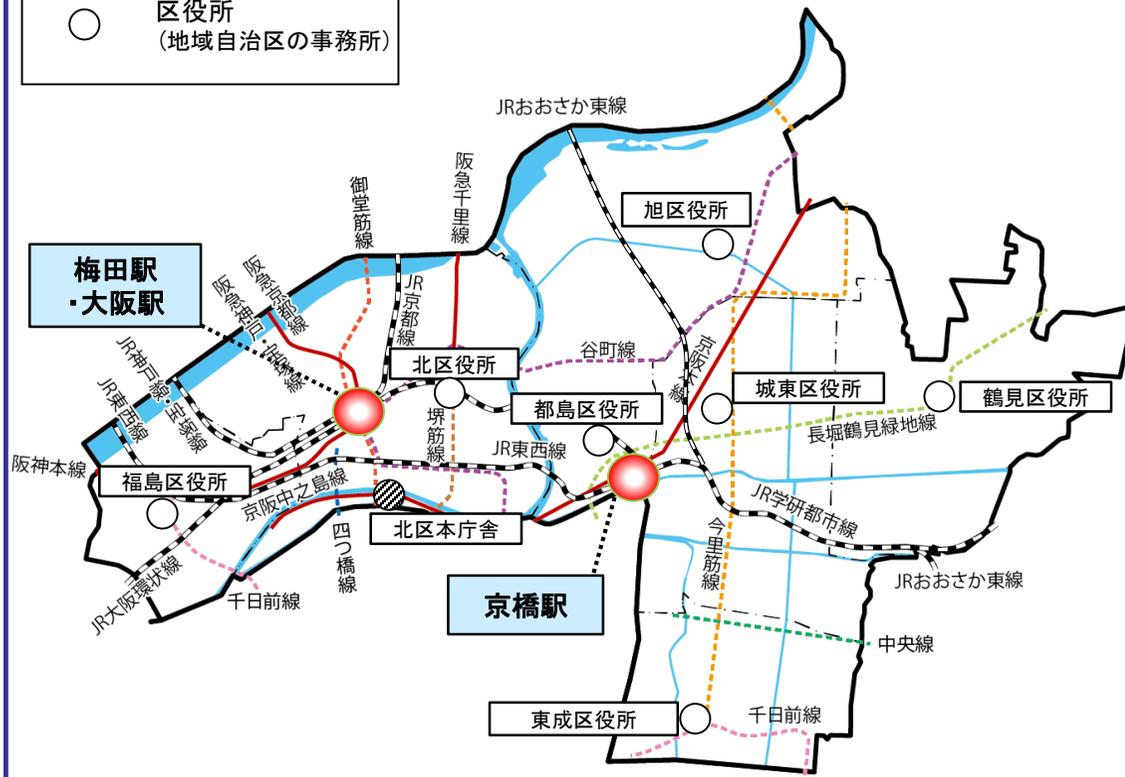
※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、上下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
7館	7カ所	7カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
8カ所	8カ所	7カ所
公園数(1人あたりの面積)		
244カ所(3.34m ²)		

区役所等の位置図

- 地下鉄
- 私鉄
- - - - JR
- ⊙ 特別区本庁舎
- 区役所
(地域自治区の事務所)



地下鉄8路線、JR7路線、私鉄7路線が走り、主要駅として、梅田駅・大阪駅、京橋駅を有する。

特徴

○西日本最大の大阪・梅田ターミナルをはじめ、大川・中之島エリアにある歴史的建造物、美術館などの文化集客施設、福島地区等の商業地域、鶴見緑地や毛馬桜之宮公園、城北公園・菫蒲園などがあり、ビジネス・文化機能と水・みどり豊かな環境などを有する都市

○大阪・梅田周辺では「みどり」と「イノベーション」の融合拠点をめざすうめきた2期区域のまちづくりや、なにわ筋線の新駅開設による鉄道ネットワークの充実等が進められている

○ものづくり産業の集積地である城東・東成地区には企業の成長・発展に貢献する大阪産業技術研究所も立地。大阪城東部地区では、健康医療機能や観光・人材育成・居住等の機能集積により、多世代・多様な人が集い、交流をはぐくむまちをめざしている

他都市比較からみた状況

比較都市
 ・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）
 ・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）

【人口】

○平成27年の人口は749,303人で特別区の中で最も多く、東大阪市(502,784人)を上回る

○昼夜間人口比率は135%で、比較都市の中で最も高い京都市(109%)を上回る

【産業】

○商業の販売額は10兆9,709億円で、比較都市の中で最も多い神戸市(4兆8,503億円)の2倍を超える

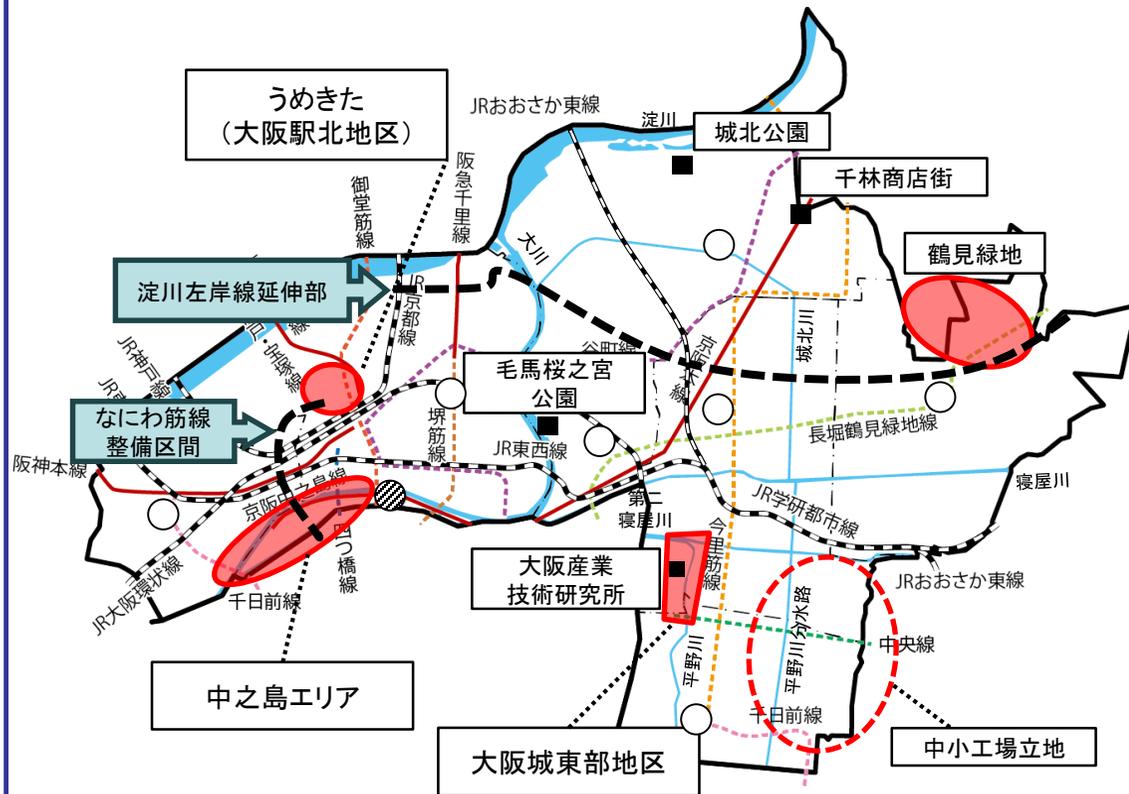
○工業の出荷額は6,672億円で高槻市(3,838億円)を上回る

【まち暮らし】

○建物用途の割合は商業が21.7%で、比較都市をいずれも上回る
 ○就学前児童100人あたりの認可保育所定員数は36.0人で、枚方市(31.0人)を超える

○千人あたりの病院・診療所数は2.4カ所で、比較都市をいずれも上回る

地域の特徴



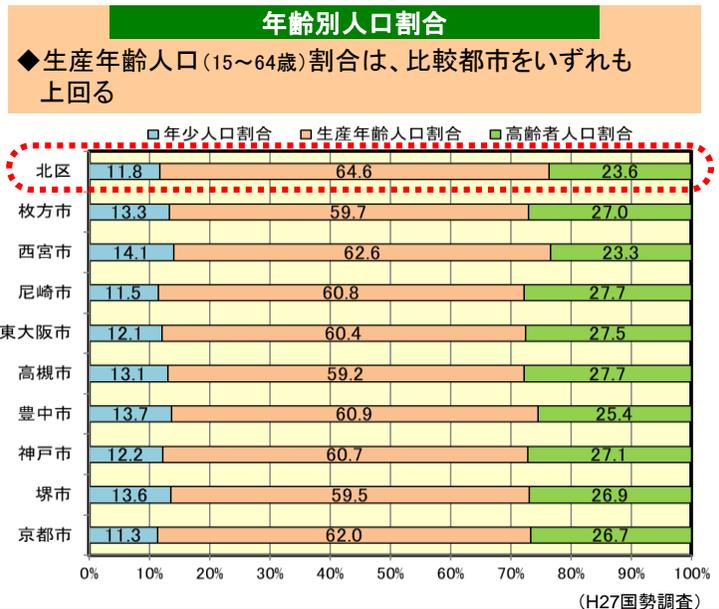
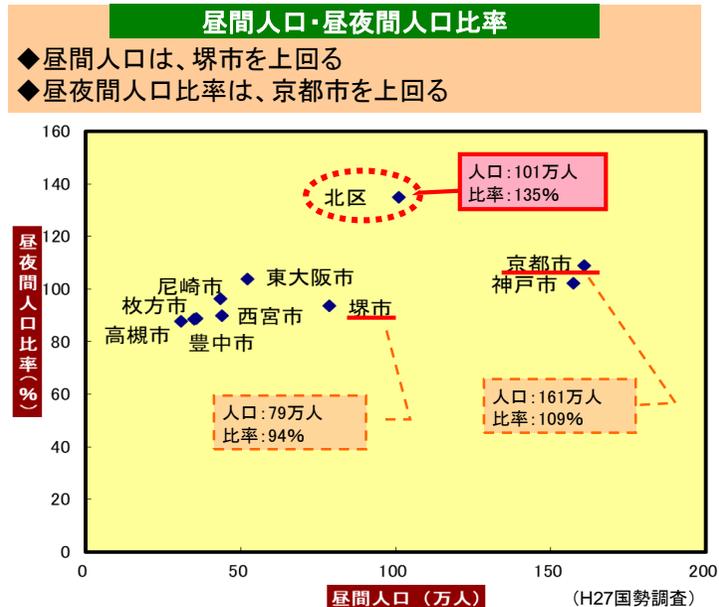
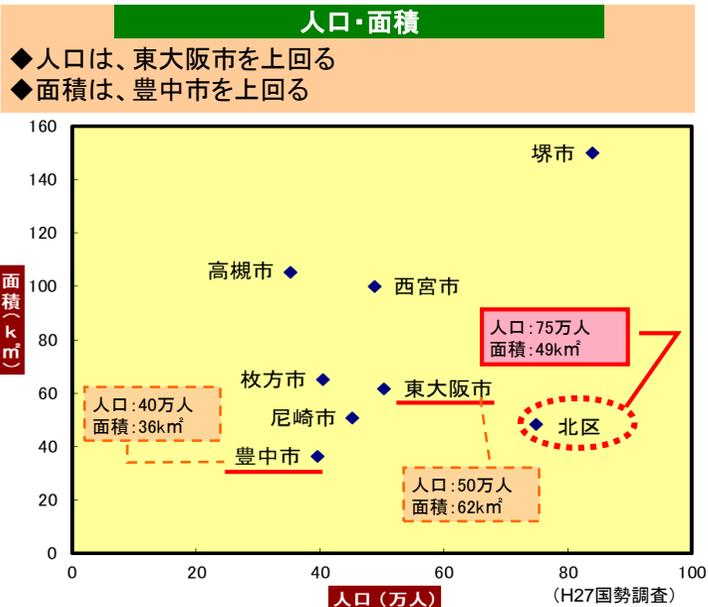
北を淀川、中央部を南北に大川・城北川、南を東西に寝屋川・第二寝屋川、南を南北に平野川・平野川分水路が流れる。

北区の状況 (統計データ) <1/3>

人口・面積

項目		状況
人口〔H27〕		749,303人
年齢別人口割合	15歳未満	11.8%
	15歳以上65歳未満	64.6%
	65歳以上	23.6%
将来推計人口〔R17〕		702,303人
世帯数〔H27〕		369,437世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	33.5%
	高齢者単身世帯	12.6%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	18.6%
	高齢者夫婦世帯	7.1%
	その他 (3人以上世帯)	28.2%
昼間人口〔H27〕 (昼夜間人口比率)		1,010,815人 (135%)
人口密度〔H27〕		15,450人/km ²
外国籍住民数〔H27〕		16,409人
面積		48.5km ²

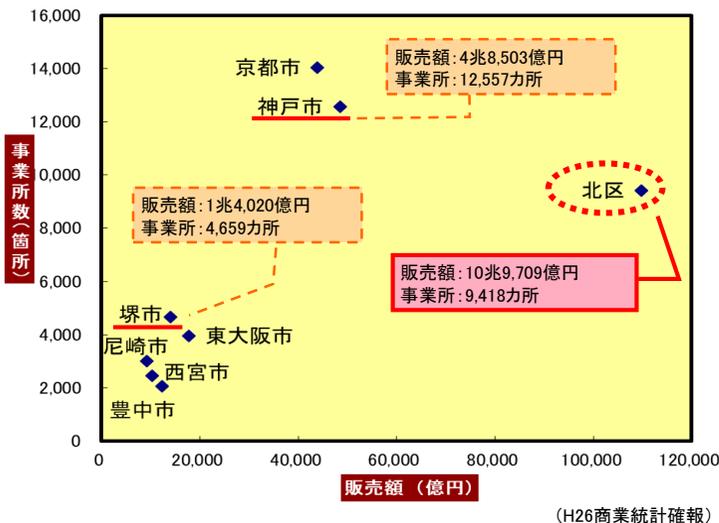
※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋



区内総生産		
総生産	5兆7,704億円	
業種4分類別	製造業	7.9%
	卸・小売業	27.9%
	サービス業	61.2%
	その他	3.0%
企業本社数	30,148社	
商業		
販売額	10兆9,709億円	
事業所	9,418カ所	
従業者	103,529人	
卸売	販売額	9兆7,474億円
	事業所	3,823カ所
小売	販売額	1兆2,235億円
	事業所	5,595カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	6,672億円 (4.3億円)	
事業所	1,537カ所	
従業者	27,490人	
サービス業		
売上金額	10兆2,745億円	
事業所	29,718カ所	

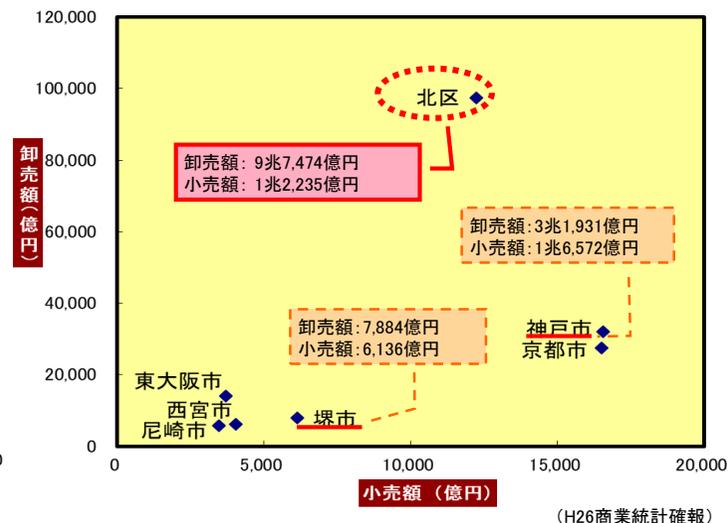
商業(販売額・事業所数)

- ◆商業販売額は、神戸市の2倍を超える
- ◆事業所数は、堺市の2倍を超える



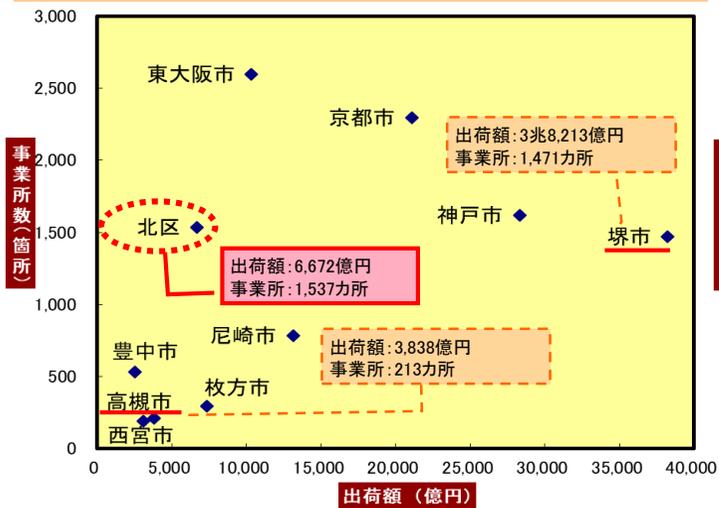
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆卸売販売額は、神戸市の3倍を超える
- ◆小売販売額は、堺市を上回る



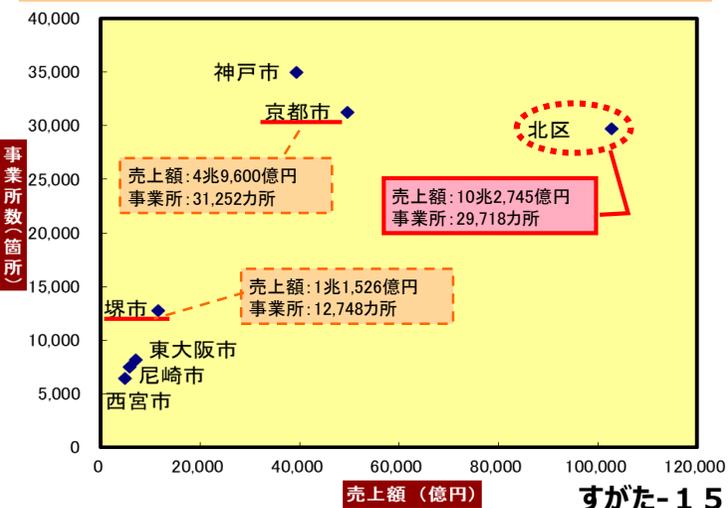
工業(出荷額・事業所数)

- ◆工業出荷額は、高槻市を上回る
- ◆事業所数は、堺市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆売上額は、京都市の2倍を超える
- ◆事業所数は、堺市の2倍を超える



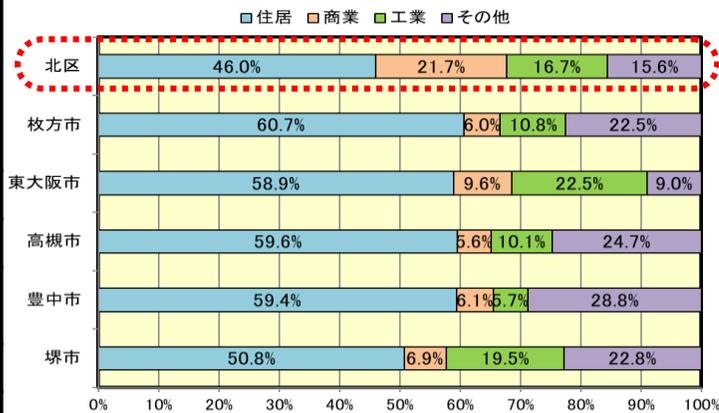
北区の状況 (統計データ) < 3 / 3 >

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	57.7%	
	内訳	住居	46.0%
		商業	21.7%
		工業	16.7%
		その他	15.6%
持ち家割合:借家割合	49.1%:50.9%		
子ども・教育	認可保育所数	112園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	14,025人 (36.0人)	
	待機児童数	108人	
	幼稚園数	48園	
	小学校数	80校	
	中学校数	37校	
	高等学校数(全日)	16校	
	短期大学数	1校	
大学数	2校		
福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	1,131業者 (23.3業者)	
	病院・診療所数 (千人あたり)	1,770カ所 (2.4カ所)	
	国民健康保険加入者数 (加入率)	190,389人 (25.4%)	
	被保護実人員(生活保護) (保護率[千分比])	23,520人 (31.3‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	73駅 (1.5駅)	
	放置自転車台数 (原付除く)	2,640台	
	通勤・通学者割合	域内 48.5% 域外 51.5%	

建物用途の内訳

◆建物用途の割合は、商業の土地利用が比較都市をいずれも上回る

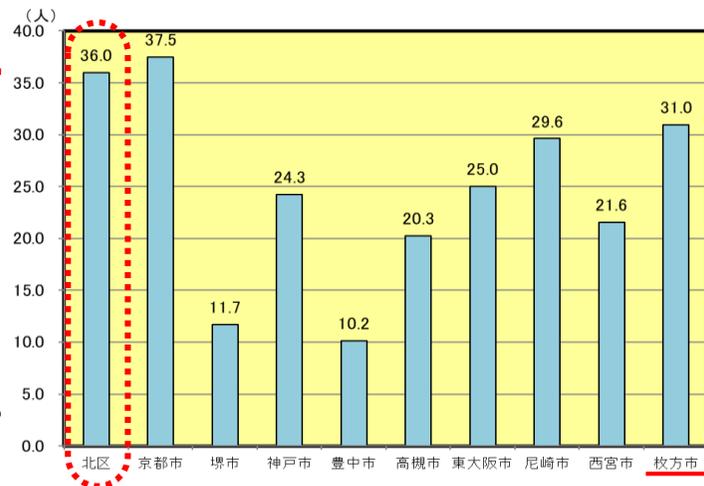


※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず

(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

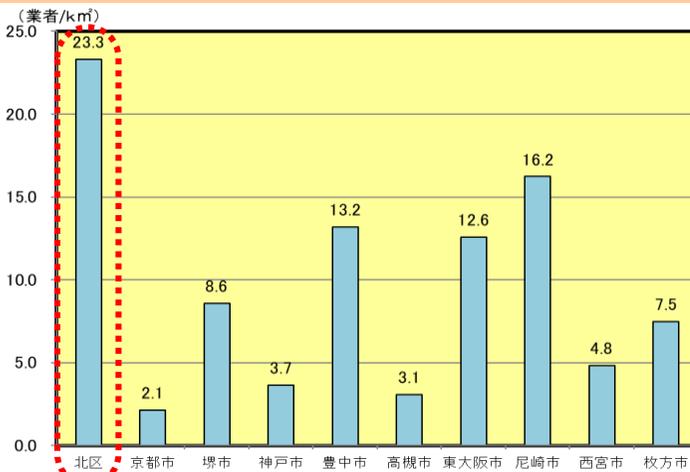
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、枚方市を超える



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

1km²あたり居宅介護事業者数

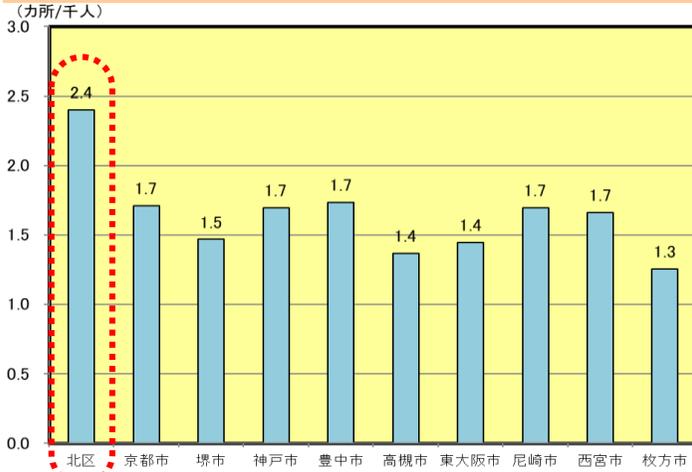
◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、比較都市をいずれも上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る

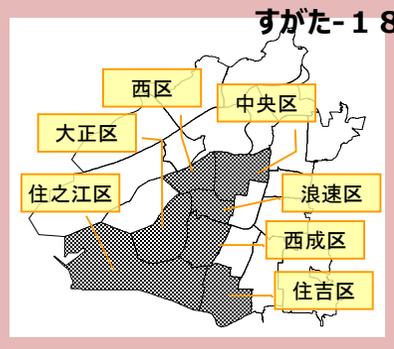


(特別区:平成29年3月副首都推進局調べ)
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

中央区

(現行政区: 中央区・西区・大正区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区)

中央区 (現行政区: 中央区・西区・大正区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区)



概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔R7〕	将来推計人口〔R17〕
709,516人	670,773人	623,666人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
385,835世帯	1,202,077人(169%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
10,869人/km ²	19,732人	65.28km ²

【行政関連】

職員数	特別区に承継される財産
3,110人	2兆388億円
歳出額 (一般財源ベース)〔H28決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H28決算〕
1,851億円	堺市 1,828億円

区役所間道路距離

中央⇄西 2.6km	中央⇄住吉 9.7km	西⇄住之江 7.7km
中央⇄大正 6.1km	中央⇄西成 5.9km	西⇄住吉 9.2km
中央⇄浪速 3.1km	西⇄大正 3.5km	西⇄西成 5.1km
中央⇄住之江9.1km	西⇄浪速 3.0km	大正⇄浪速 3.7km
大正⇄住之江6.4km	浪速⇄住之江6.2km	住之江⇄住吉2.1km
大正⇄住吉 8.2km	浪速⇄住吉 7.0km	住之江⇄西成3.3km
大正⇄西成 4.5km	浪速⇄西成 3.0km	住吉⇄西成 4.2km

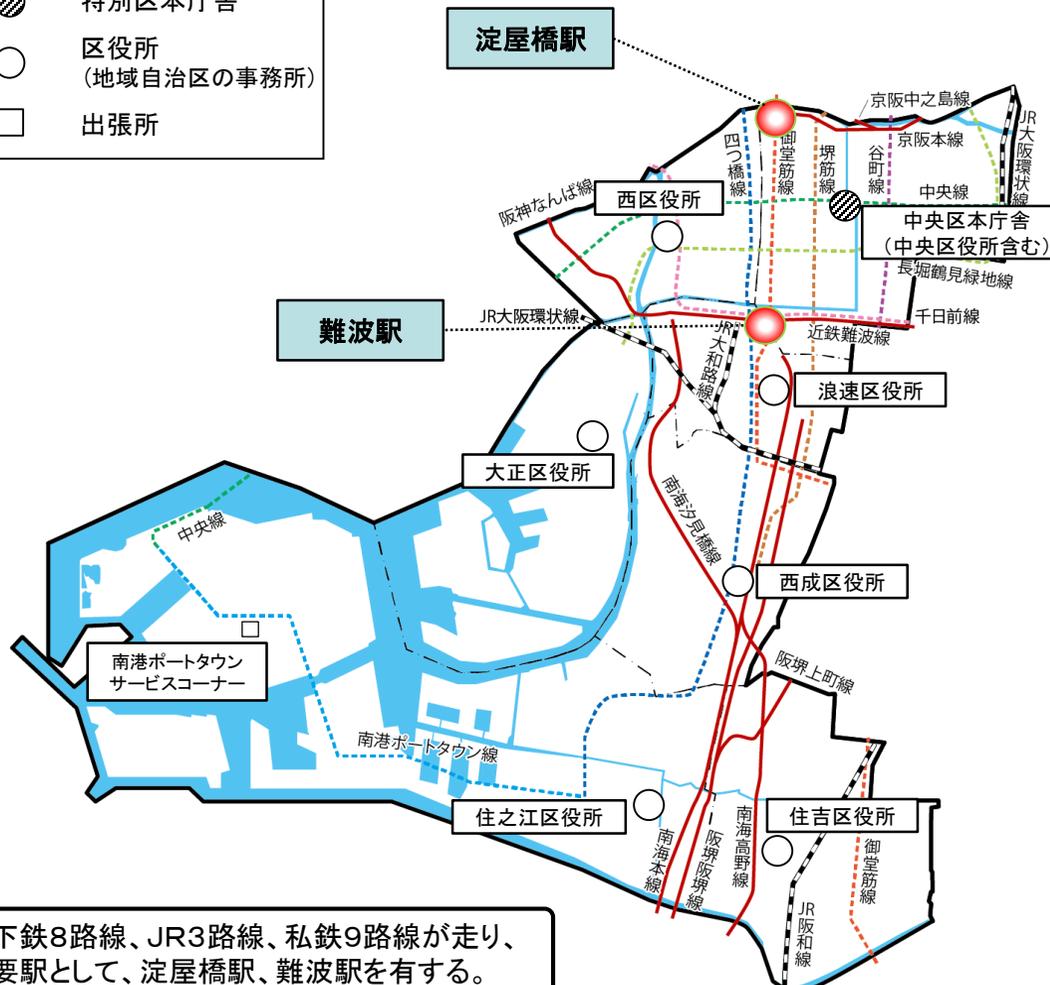
※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、上下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
7館	7カ所	7カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
10カ所	8カ所	7カ所
公園数(1人あたりの面積)		
274カ所(4.23m ²)		

区役所等の位置図

- 地下鉄
- 私鉄
- - - - - J R
- ⊗ 特別区本庁舎
- 区役所
(地域自治区の事務所)
- 出張所



地下鉄8路線、JR3路線、私鉄9路線が走り、主要駅として、淀屋橋駅、難波駅を有する。

特徴

- 日本屈指のインバウンド観光拠点であるミナミや大阪城公園、船場地区など大阪を代表するビジネス街、タワーマンシヨンの建設が進む都心部、住吉大社や路面電車などの趣きのあるまちなみなどがあり、ビジネス・集客・物流機能と利便性の高い居住環境などを有する都市
- ミナミにおけるなんば駅前広場の改造や御堂筋の道路空間再生、新今宮駅への観光ホテル進出等に加え、民間活力による魅力向上が進む大阪城公園など、更なる賑わい創出が図られている
- ベイエリアでは、大阪港の国際競争力の強化、咲洲地区の活性化などの取組みが進む一方で、新たな中高一貫教育校が公設民営校として2019年に開校し、2023年には国際バカロレアコースを開校予定
- 西成特区構想により地域と警察・行政が連携した安全なまちづくりに向けた取組みが進められている

他都市比較からみた状況

比較都市	・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮） ・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）
------	---

【人口】

- 平成27年の人口は709,516人で、東大阪市(502,784人)を上回る
- 昼夜間人口比率は169%で、特別区の中で最も高く、比較都市の中で最も高い京都市(109%)を大きく上回る

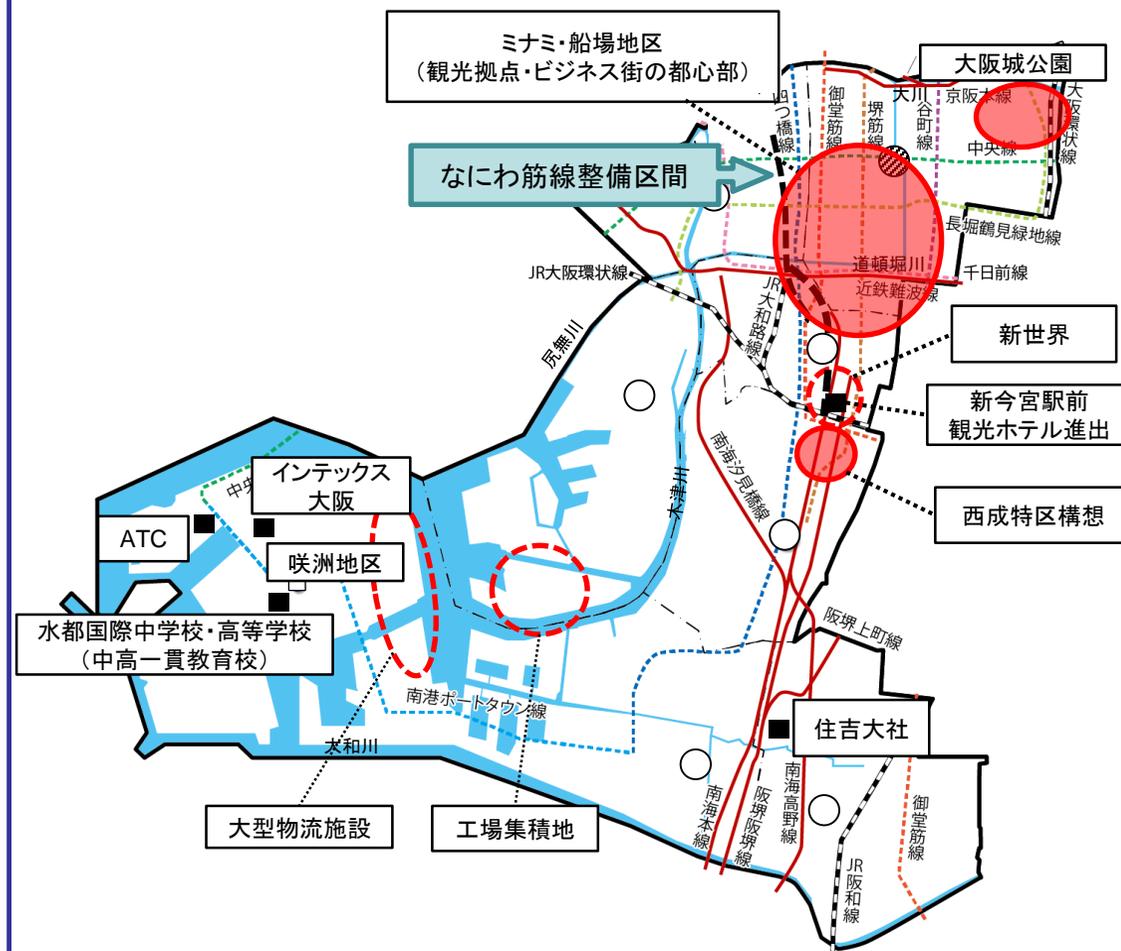
【産業】

- 商業の販売額は17兆8,577億円で、特別区の中で最も多く、比較都市の中で最も多い神戸市(4兆8,503億円)の3倍を超える
- 工業の出荷額は7,608億円で枚方市(7,366億円)を上回る

【まち暮らし】

- 建物用途の割合のうち商業が22.5%で、比較都市をいずれも上回る
- 就学前児童100人あたりの認可保育所定員数は36.5人で、枚方市(31.0人)を上回る
- 千人あたりの病院・診療所数は2.6カ所で、比較都市をいずれも上回る

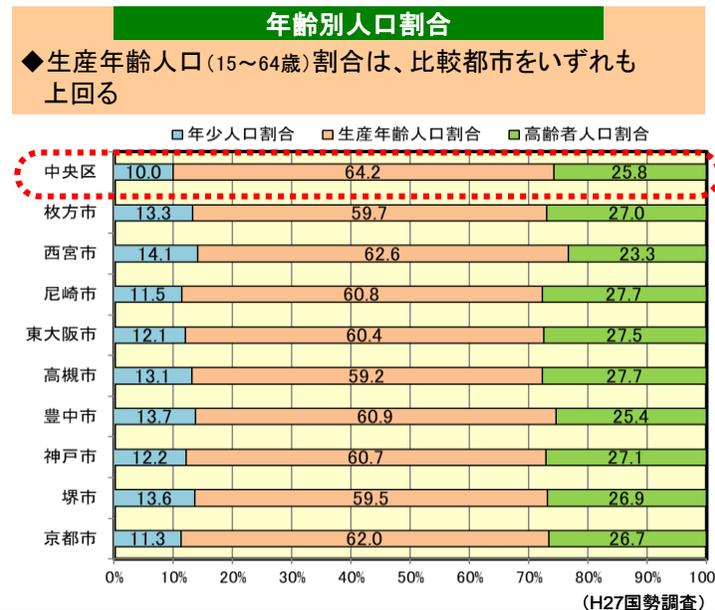
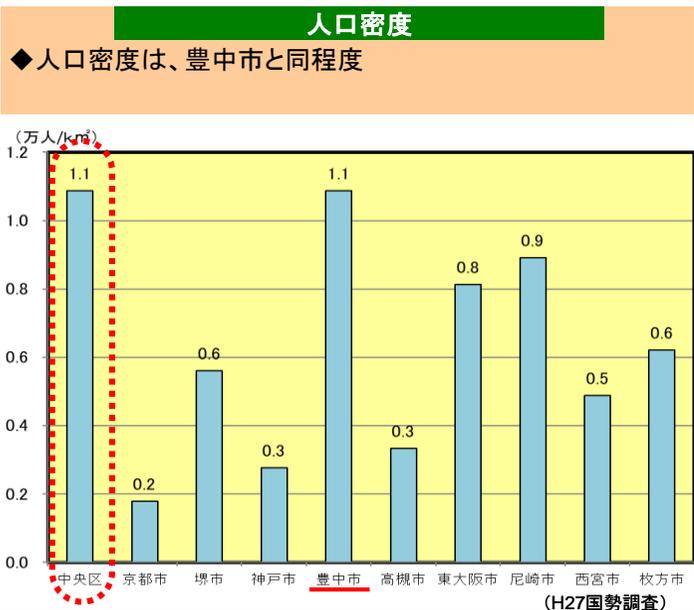
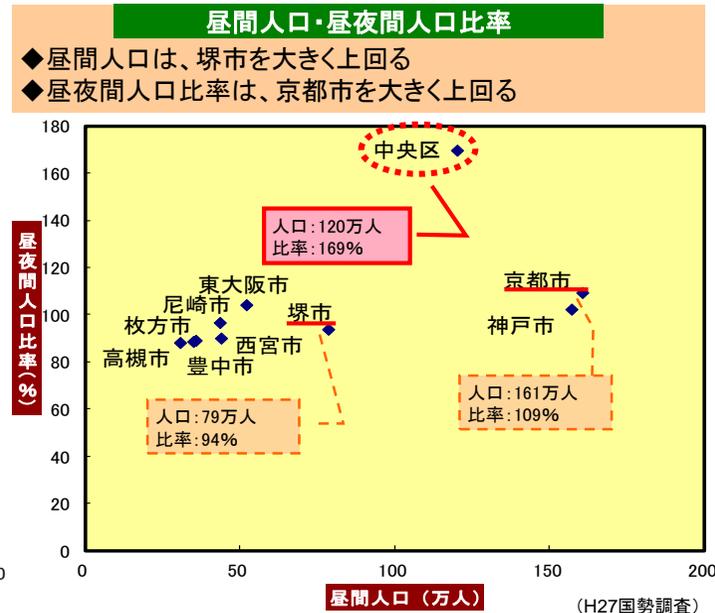
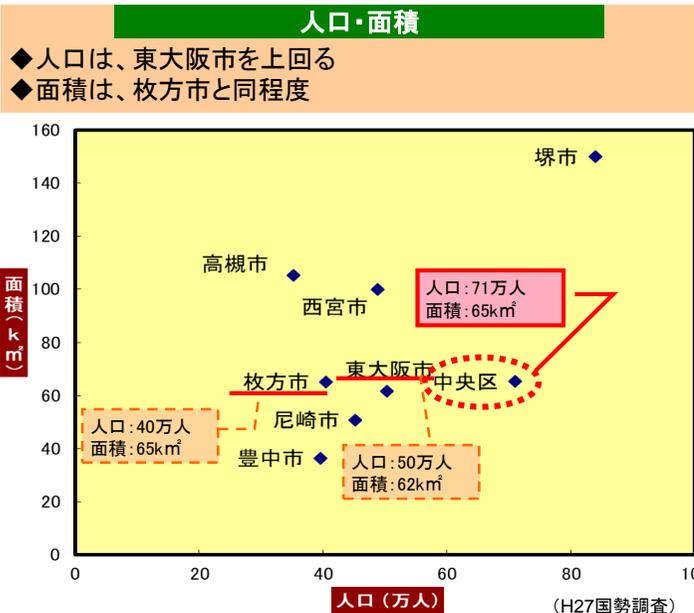
地域の特徴



西を大阪湾に面し、北を東西に道頓堀川、中央部を南北に木津川、東西に尻無川、南を東西に大和川が流れる。

中央区の状況 (統計データ) <1/3>

項目		状況
人口[H27]		709,516人
年齢別人口割合	15歳未満	10.0%
	15歳以上65歳未満	64.2%
	65歳以上	25.8%
将来推計人口[R17]		623,666人
世帯数[H27]		385,835世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	38.6%
	高齢者単身世帯	16.5%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	16.6%
	高齢者夫婦世帯	5.9%
その他 (3人以上世帯)		22.4%
昼間人口[H27] (昼夜間人口比率)		1,202,077人 (169%)
人口密度[H27]		10,869人/km ²
外国籍住民数[H27]		19,732人
面積		65.28km ²



人口・面積

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

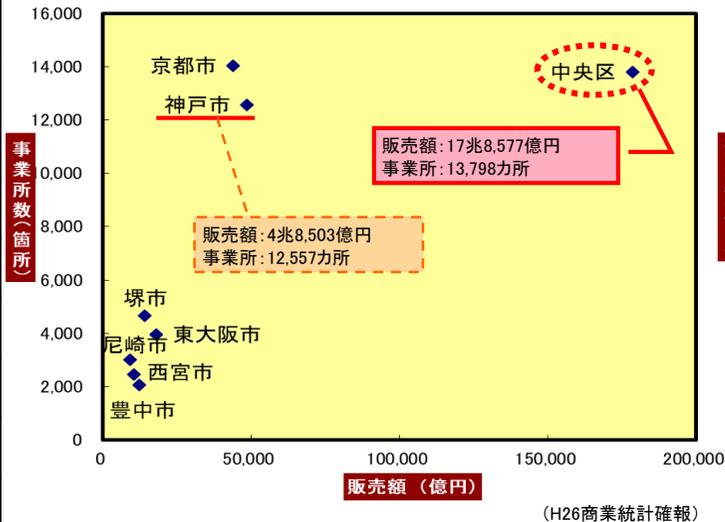
中央区の状況（統計データ） <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	8兆2,791億円	
業種4分類別	製造業	7.7%
	卸・小売業	28.7%
	サービス業	60.5%
	その他	3.1%
企業本社数	27,853社	
商業		
販売額	17兆8,577億円	
事業所	13,798カ所	
従業者	154,001人	
卸売	販売額	16兆3,079億円
	事業所	7,456カ所
小売	販売額	1兆5,498億円
	事業所	6,342カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	7,608億円 (7.2億円)	
事業所	1,060カ所	
従業者	23,007人	
サービス業		
売上金額	15兆5,722億円	
事業所	38,545カ所	

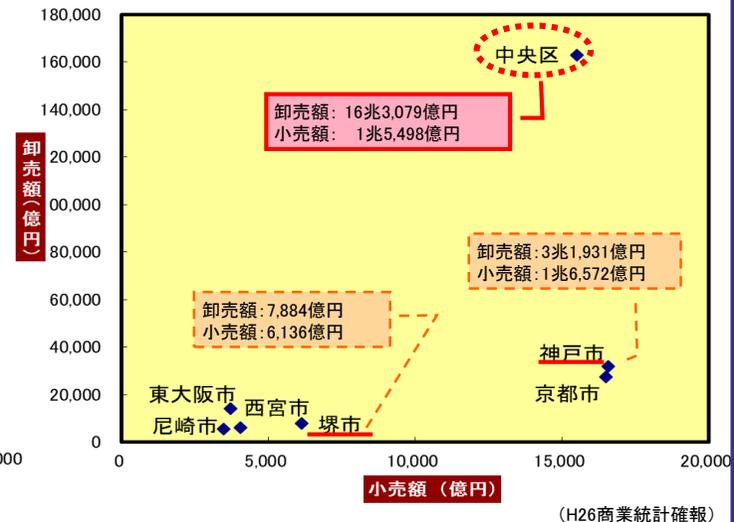
商業（販売額・事業所数）

- ◆ 商業販売額は、神戸市の3倍を超える
- ◆ 事業所数は、神戸市を上回る



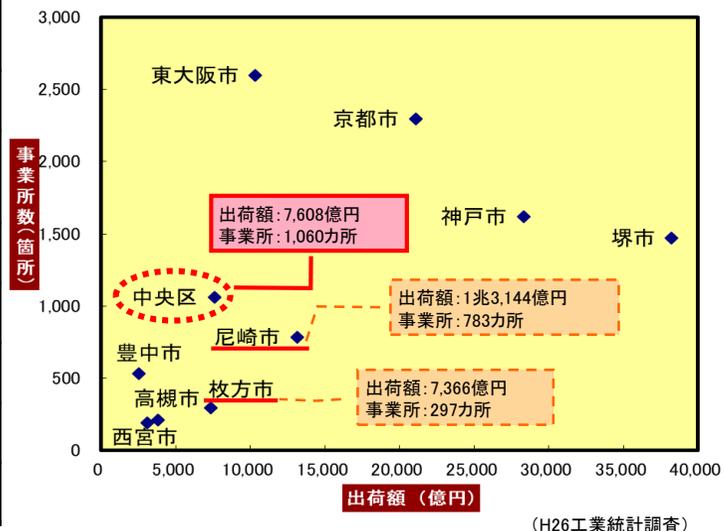
商業のうち卸売・小売（販売額）

- ◆ 卸売販売額は、神戸市の5倍を超える
- ◆ 小売販売額は、堺市の2倍を超える



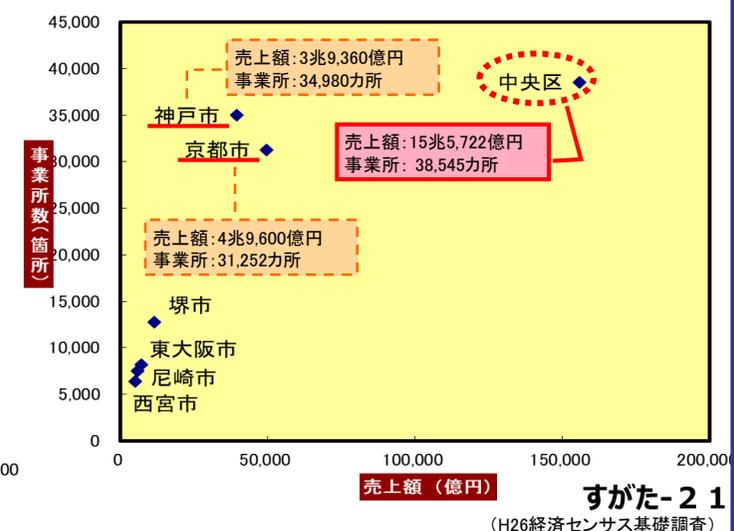
工業（出荷額・事業所数）

- ◆ 工業出荷額は、枚方市を上回る
- ◆ 事業所数は、尼崎市を上回る



サービス業（売上金額・事業所数）

- ◆ 売上金額は、京都市の3倍を超える
- ◆ 事業所数は、神戸市を上回る



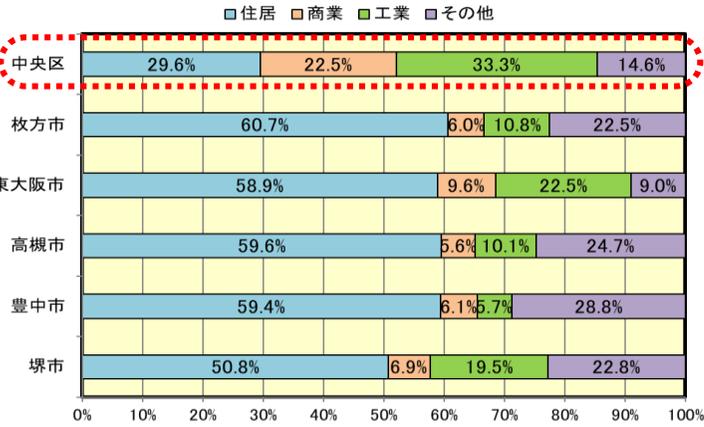
中央区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	57.5%	
	内訳	住居	29.6%
		商業	22.5%
		工業	33.3%
		その他	14.6%
持ち家割合:借家割合	38.9%:61.1%		
子ども・教育	認可保育所数	107園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	11,587人 (36.5人)	
	待機児童数	100人	
	幼稚園数	48園	
	小学校数	79校	
	中学校数	43校	
	高等学校数(全日)	24校	
	短期大学数	1校	
	大学数	4校	
福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	1,288業者 (19.7業者)	
	病院・診療所数 (千人あたり)	1,824カ所 (2.6カ所)	
	国民健康保険加入者 数(加入率)	201,496人 (28.4%)	
	被保護実人員(生活保 護)(保護率[千分比])	57,350人 (80.7%)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	126駅 (1.9駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	3,948台	
	通勤・通 学者 割合	域内 54.9% 域外 45.1%	

建物用途の内訳

◆建物用途の割合は、商業の土地利用が比較都市をいずれも上回る

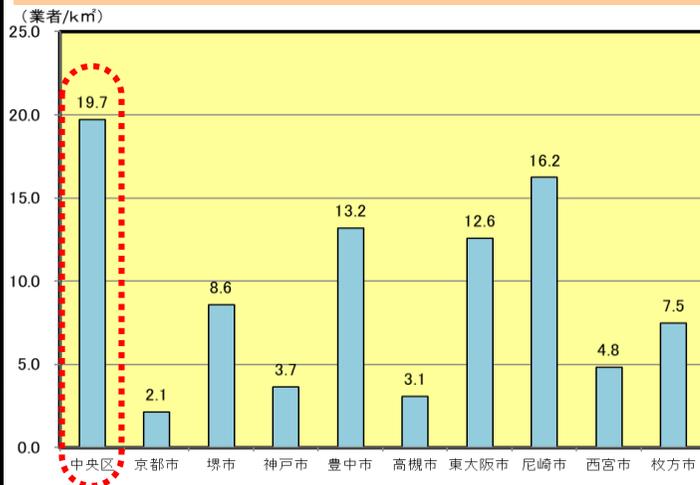


※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず

(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

1km²あたり居宅介護事業者数

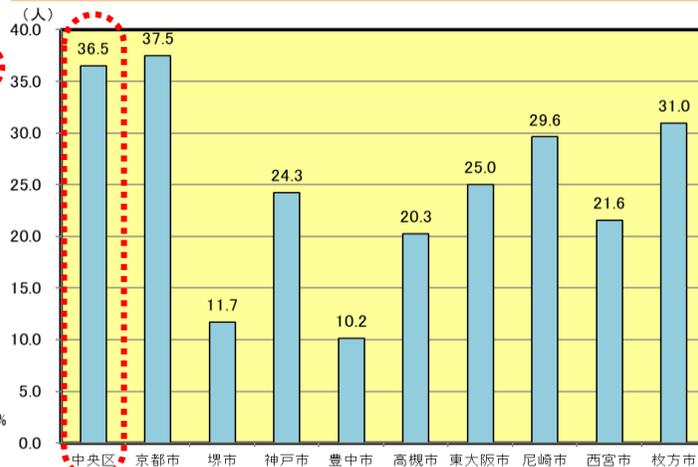
◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、比較都市をいずれも上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、枚方市を上回る



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る



特別区:平成29年3月副首都推進局調べ
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

天王寺区

(現行政区:天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)

天王寺区 (現行政区：天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)



概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔R7〕	将来推計人口〔R17〕
636,454人	599,711人	554,067人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
298,541世帯	663,562人(104%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
14,393人/k㎡	28,909人	44.22k㎡

【行政関連】

職員数	特別区に承継される財産
2,620人	1兆7,338億円
歳出額 (一般財源ベース)〔H28決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H28決算〕
1,556億円	堺市 1,828億円

区役所間道路距離

天王寺 ⇄ 生野 1.6km	生野 ⇄ 阿倍野 2.6km	阿倍野 ⇄ 東住吉 2.2km
天王寺 ⇄ 阿倍野 2.5km	生野 ⇄ 東住吉 4.0km	阿倍野 ⇄ 平野 3.7km
天王寺 ⇄ 東住吉 4.5km	生野 ⇄ 平野 4.2km	東住吉 ⇄ 平野 1.9km
天王寺 ⇄ 平野 5.3km		

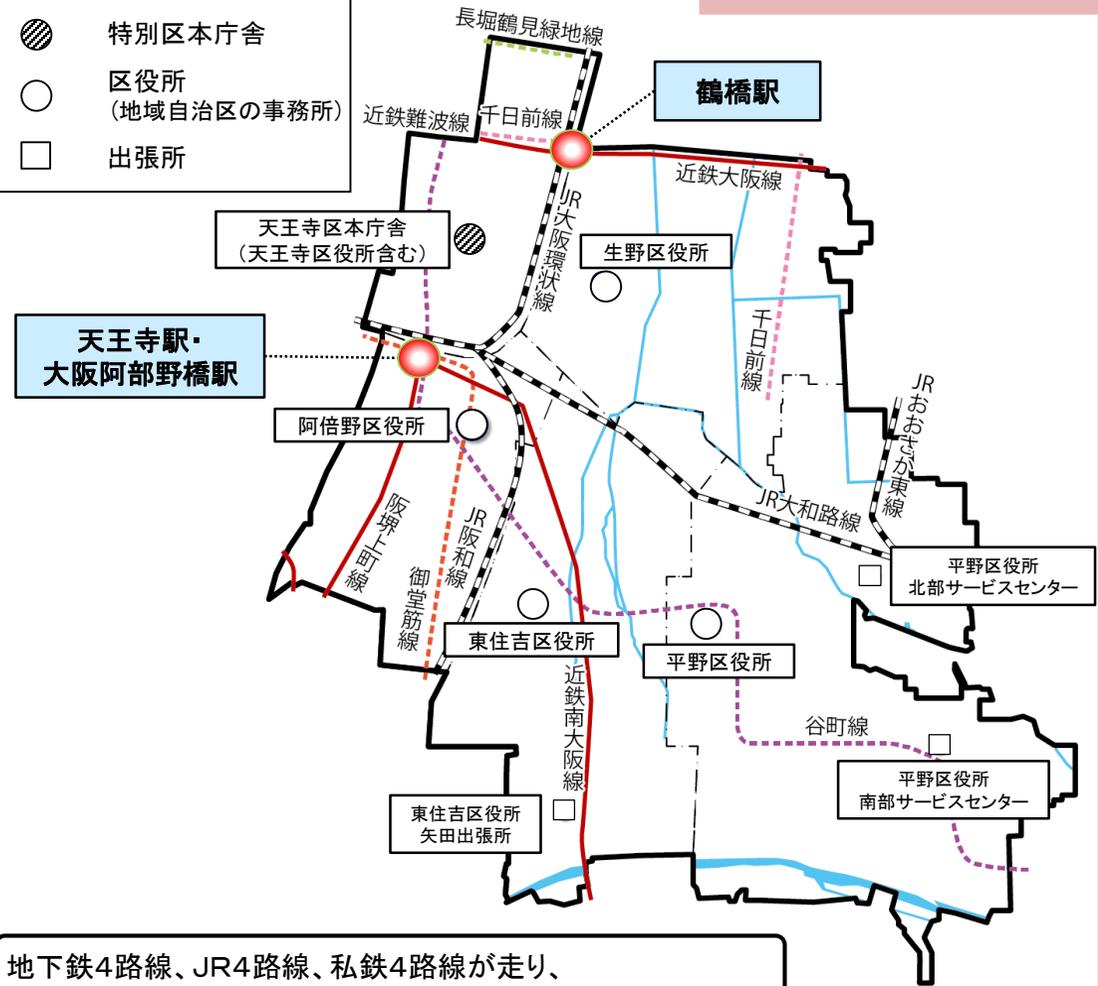
※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、上下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
5館	5カ所	5カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
7カ所	5カ所	5カ所
公園数(1人あたりの面積)		
228カ所(3.16㎡)		

区役所等の位置図

- 地下鉄
- 私鉄
- - - - JR
- 特別区本庁舎
- 区役所 (地域自治区の事務所)
- 出張所



地下鉄4路線、JR4路線、私鉄4路線が走り、主要駅として、天王寺駅・大阪阿部野橋駅、鶴橋駅を有する。

特徴

○日本で最も高層の商業ビルであるあべのハルカスや、天王寺公園や長居公園などのみどり、コリアタウンや平野環濠集落といった個性豊かなまちなみなどを有し、文教地区として学校も多く立地。歴史・文化豊かな居住環境と賑わい・集客機能などを有する都市

○天王寺・阿倍野地区では、民間活力により整備された天王寺公園エントランスエリア「てんしば」や、ナイトZOOなど新たな魅力づくりが進む天王寺動物園など、都市魅力向上の取り組みが進む

○日本有数の大規模な陸上競技場・植物園・自然史博物館等を有する長居公園では、スタジアム改修を核としたサッカー拠点の形成も計画されている

他都市比較からみた状況

比較都市
・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）
・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）

【人口】

○平成27年の人口は636,454人で、東大阪市(502,784人)を上回る

○昼夜間人口比率は104%で、東大阪市(104%)と同程度

【産業】

○商業の販売額は1兆6,782億円で、堺市(1兆4,020億円)を上回る

○工業の出荷額は4,998億円で高槻市(3,838億円)を上回る

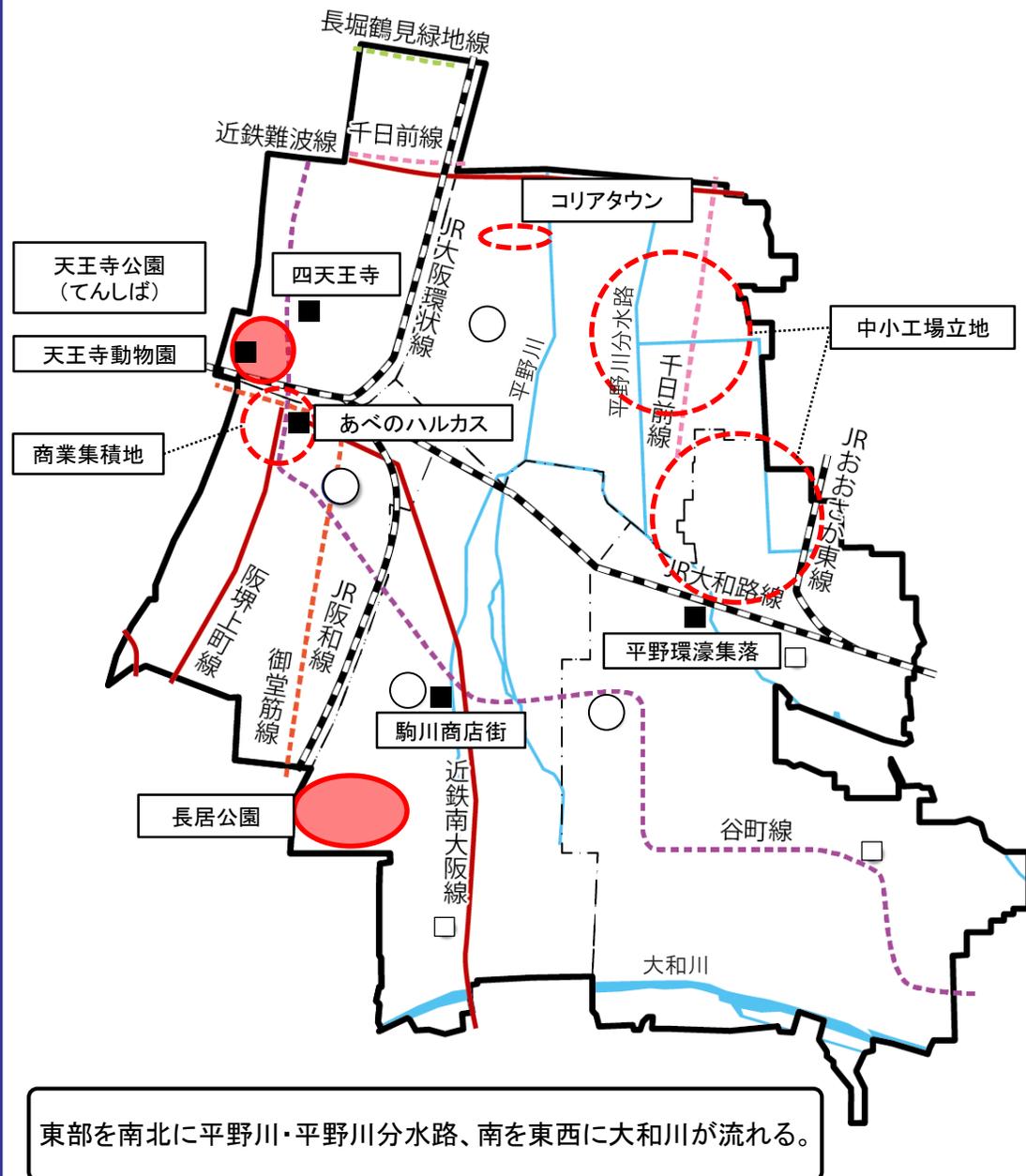
【まち暮らし】

○建物用途割合は住居が51.5%で、堺市と同程度

○就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は45.3人で、比較都市いずれも上回る

○千人あたりの病院・診療所数は2.1カ所で、比較都市をいずれも上回る

地域の特徴

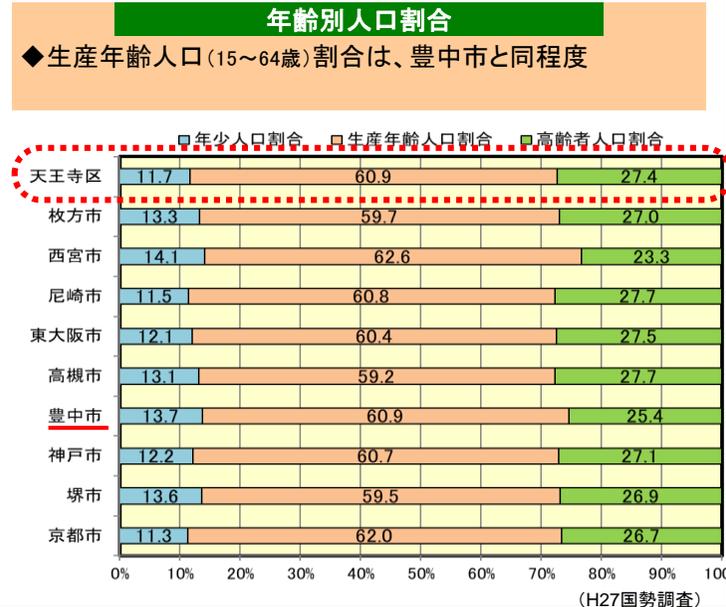
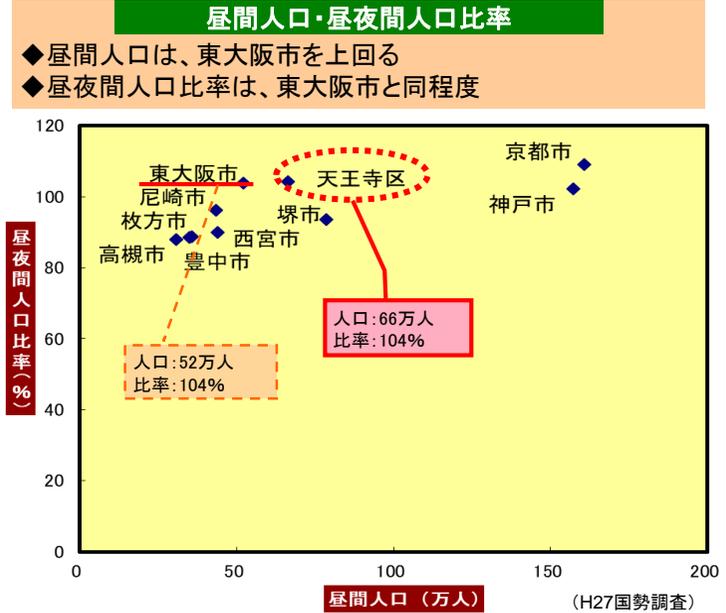
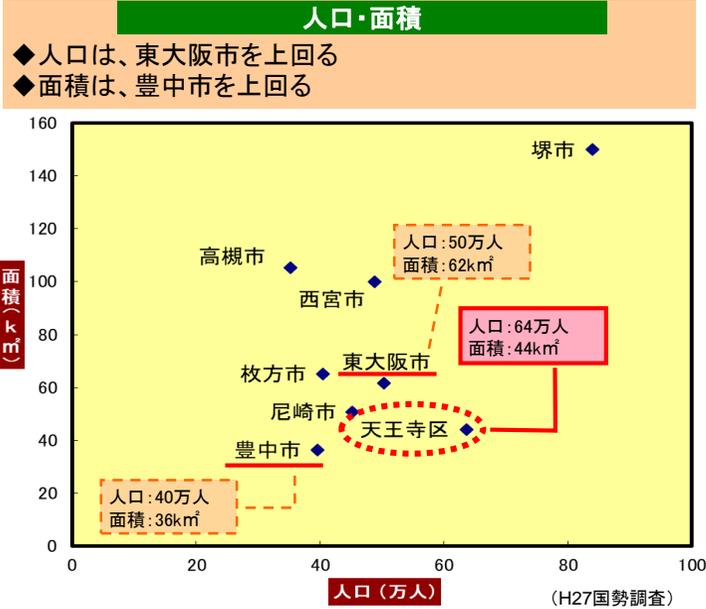


天王寺区 (現行政区: 天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)

天王寺区の状況 (統計データ) <1/3>

項目		状況
人口[H27]		636,454人
年齢別人口割合	15歳未満	11.7%
	15歳以上65歳未満	60.9%
	65歳以上	27.4%
将来推計人口[R17]		554,067人
世帯数[H27]		298,541世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	26.1%
	高齢者単身世帯	16.7%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	18.0%
	高齢者夫婦世帯	8.4%
	その他 (3人以上世帯)	30.8%
昼間人口[H27] (昼夜間人口比率)		663,562人 (104%)
人口密度[H27]		14,393人/km ²
外国籍住民数[H27]		28,909人
面積		44.22km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋



人口・面積

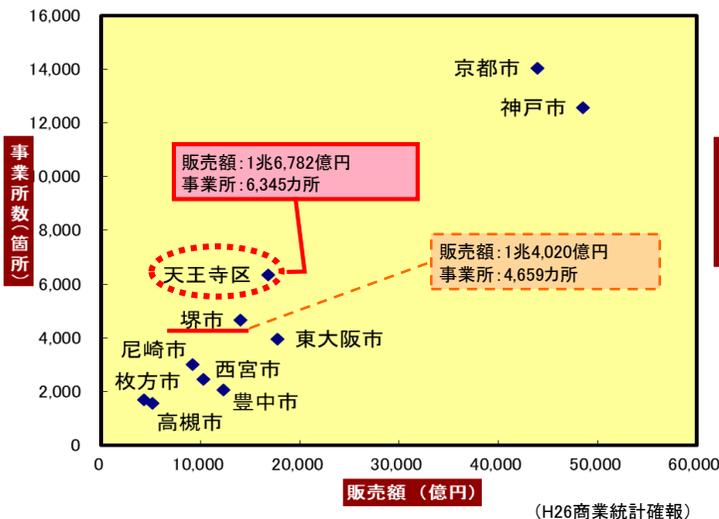
天王寺区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	1兆812億円	
業種4分類別	製造業	21.2%
	卸・小売業	20.2%
	サービス業	55.1%
	その他	3.5%
企業本社数	22,639社	
商業		
販売額	1兆6,782億円	
事業所	6,345カ所	
従業者	46,148人	
卸売	販売額	1兆1,258億円
	事業所	1,990カ所
小売	販売額	5,524億円
	事業所	4,355カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	4,998億円 (2.7億円)	
事業所	1,834カ所	
従業者	28,067人	
サービス業		
売上金額	1兆3,060億円	
事業所	14,018カ所	

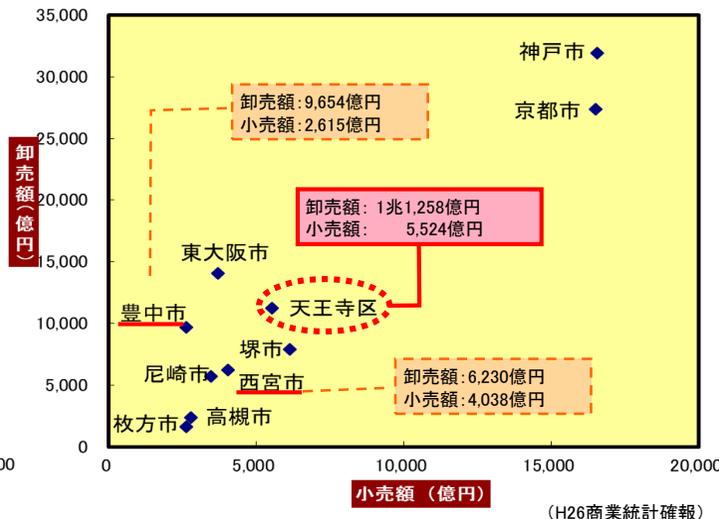
商業(販売額・事業所数)

- ◆ 商業販売額は、堺市を上回る
- ◆ 事業所数は、堺市を上回る



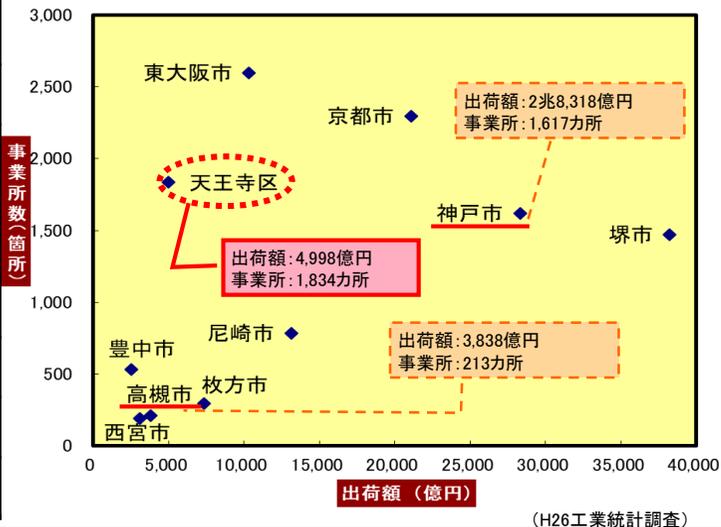
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆ 卸売販売額は、豊中市を上回る
- ◆ 小売販売額は、西宮市を上回る



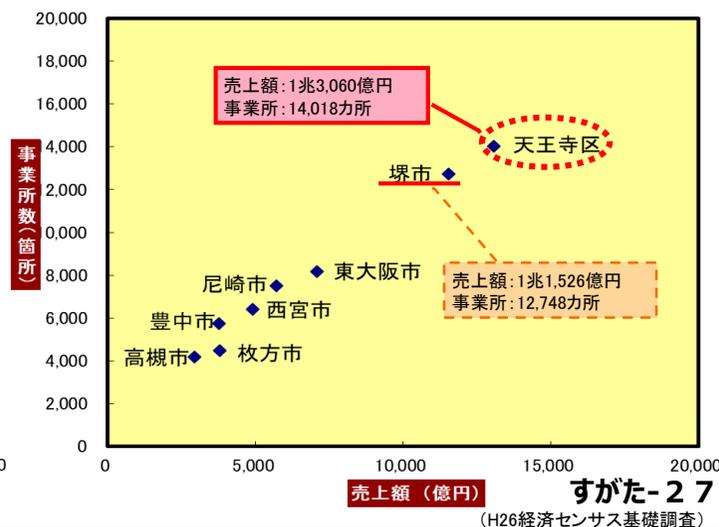
工業(出荷額・事業所数)

- ◆ 工業出荷額は、高槻市を上回る
- ◆ 事業所数は、神戸市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆ 売上金額は、堺市を上回る
- ◆ 事業所数は、堺市を上回る

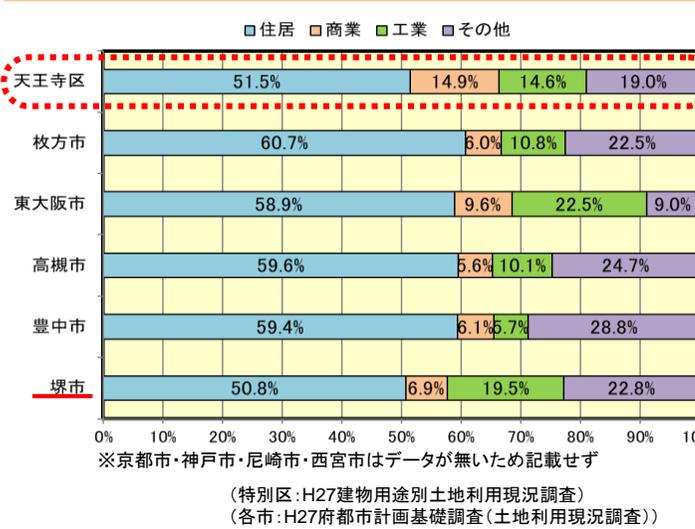


天王寺区の状況 (統計データ) <3/3>

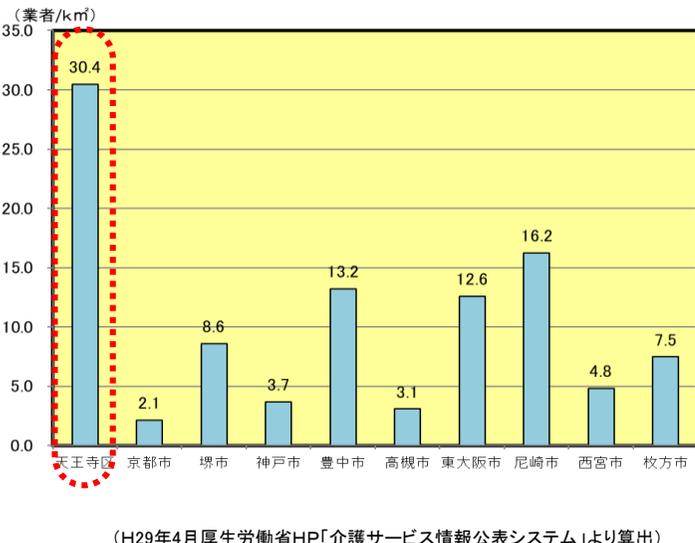
まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	63.7%	
	内訳	住居	51.5%
		商業	14.9%
		工業	14.6%
		その他	19.0%
持ち家割合:借家割合	49.8%:50.2%		
子ども・教育	認可保育所数	100園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	13,792人 (45.3人)	
	待機児童数	66人	
	幼稚園数	54園	
	小学校数	77校	
	中学校数	46校	
	高等学校数(全日)	30校	
	短期大学数	5校	
	大学数	2校	
福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	1,346業者 (30.4業者)	
	病院・診療所数 (千人あたり)	1,368カ所 (2.1カ所)	
	国民健康保険加入者 数(加入率)	180,412人 (28.3%)	
	被保護実人員(生活保 護)(保護率[千分比])	36,152人 (56.7‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	50駅 (1.1駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	918台	
	通勤・ 通学者 割合	域内	47.0%
域外		53.0%	

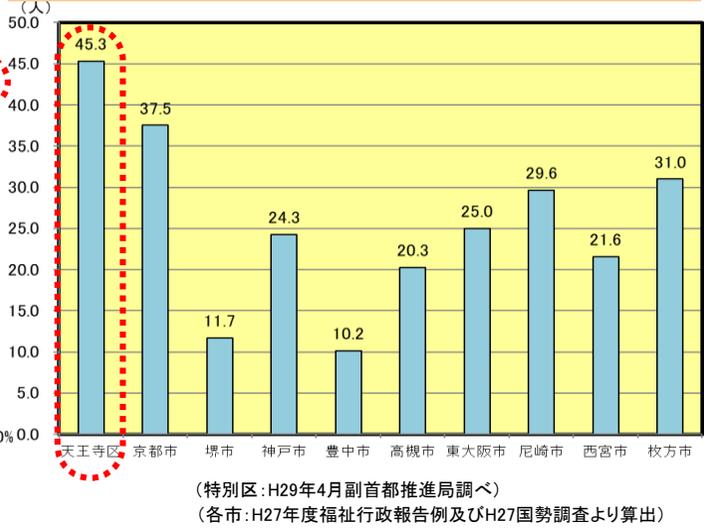
建物用途の内訳
◆建物用途の割合は、住居の土地利用が堺市と同程度



1km²あたり居宅介護事業者数
◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、比較都市をいずれも大きく上回る



就学前児童100人あたり認可保育所定員数
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、比較都市をいずれも上回る



千人あたり病院・診療所数
◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る

